



訪問理美容に関する調査 レポート

2025年1月17日

(株)リクルート

ホットペッパービューティーアカデミー

※出版・印刷物・Web等へデータ転載される際には、
「(株)リクルート ホットペッパービューティーアカデミー 訪問理美容に関する調査」
と、明記していただきますようお願い申し上げます。

調査概要	P.2
ケアマネジャー編	P.3
対象者プロフィール	P.4
訪問理美容サービスの認知と利用状況①	P.5
訪問理美容サービスの認知と利用状況②	P.6
訪問理美容サービスの認知と利用状況③	P.7
訪問理美容サービスの利用実態①【施設】	P.8
訪問理美容サービスの利用実態②【施設】	P.9
訪問理美容サービスの利用実態③【施設】	P.10
訪問理美容サービスの利用実態④【施設】	P.11
訪問理美容サービスの利用実態⑤【在宅】	P.12
訪問理美容サービスの利用実態⑥【在宅】	P.13
訪問理美容サービスの利用実態⑦【在宅】	P.14
訪問理美容サービスの利用実態⑧【在宅】	P.15
訪問理美容サービスの利用実態⑨【在宅】	P.16
訪問理美容サービスへの満足度①	P.17
訪問理美容サービスへの満足度②	P.18
訪問理美容サービスへの要望	P.19
理美容室の併用状況①	P.20
理美容室の併用状況②	P.21
訪問理美容サービス非利用者の理美容室利用状況①	P.22
訪問理美容サービス非利用者の理美容室利用状況②	P.23
訪問理美容サービス非利用者の理美容室利用状況③	P.24
非利用者の訪問理美容サービスの利用可能性①	P.25
非利用者の訪問理美容サービスの利用可能性②	P.26
訪問理美容師に行ってほしい感染症対策	P.27
利用したい決済方法/支払い責任者	P.28
物価高による訪問美容の利用頻度変化	P.29

ご家族編	P.30
対象者プロフィール	P.31
訪問理美容サービスの認知と利用状況①	P.32
訪問理美容サービスの認知と利用状況②	P.33
訪問理美容サービスの認知と利用状況③	P.34
訪問理美容サービスの利用実態①【施設】	P.35
訪問理美容サービスの利用実態②【施設】	P.36
訪問理美容サービスの利用実態③【施設】	P.37
訪問理美容サービスの利用実態④【施設】	P.38
訪問理美容サービスの利用実態⑤【在宅】	P.39
訪問理美容サービスの利用実態⑥【在宅】	P.40
訪問理美容サービスの利用実態⑦【在宅】	P.41
訪問理美容サービスの利用実態⑧【在宅】	P.42
訪問理美容サービスの利用実態⑨【在宅】	P.43
訪問理美容サービスの利用実態⑩【施設・在宅計】	P.44
訪問理美容サービスへの満足度①	P.45
訪問理美容サービスへの満足度②	P.46
訪問理美容サービスへの要望	P.47
理美容室の併用状況①	P.48
理美容室の併用状況②	P.49
訪問理美容サービス非利用者の理美容室利用状況①	P.50
訪問理美容サービス非利用者の理美容室利用状況②	P.51
非利用者の訪問理美容サービスの利用可能性①	P.52
非利用者の訪問理美容サービスの利用可能性②	P.53
訪問理美容師に行ってほしい感染症対策	P.54
利用したい決済方法/支払い責任者	P.55
物価高による訪問美容の利用頻度変化	P.56

A 調査概要

調査目的	▶ 要支援者・要介護者に対する訪問理美容サービスの利用実態把握					
調査手法	▶ インターネット調査（マクロミル アンケートモニター）					
調査エリア	▶ 全国					
回収数			ご家族			
		ケアマネジャー	要支援レベル1～2の方と同居されているご家族	要介護レベル1～2の方と同居されているご家族	要介護レベル3～5の方と同居されているご家族	TOTAL
	2020年	124	470	734	734	2,062
	2021年	107	480	737	737	2,061
	2022年	153	464	721	721	2,059
	2023年	109	479	736	736	2,060
2024年	114	482	738	729	2,063	
実査期間	▶ 2024年10月15日(火)～2024年10月17日(木)					



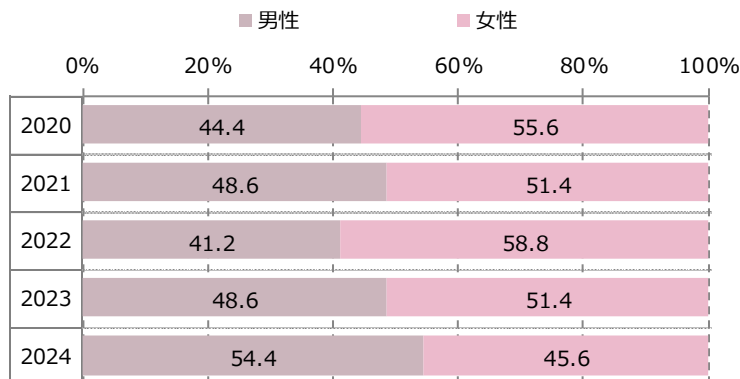
ケアマネジャー編

※集計値は四捨五入により、単一回答における合計が、必ずしも 100.0%にならないことがある

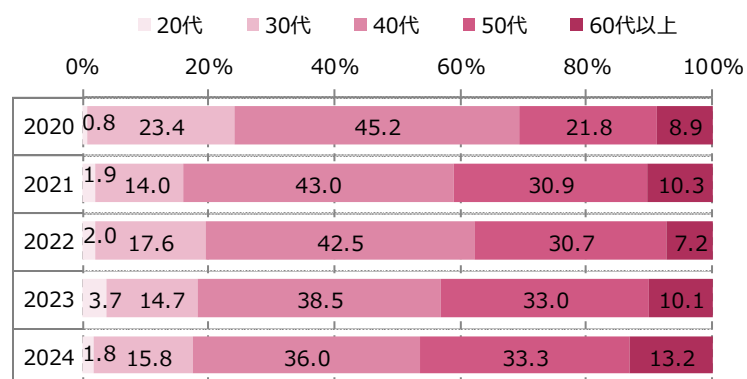
※P22以降の「訪問理美容サービス非利用者」は、訪問理美容について「サービス認知あり・利用なし」もしくは「サービス認知なし」のいずれか該当者を指す

ケアマネジャー（2020 n=124、2021 n=107、2022 n=153、2023 n=109、2024 n=114）

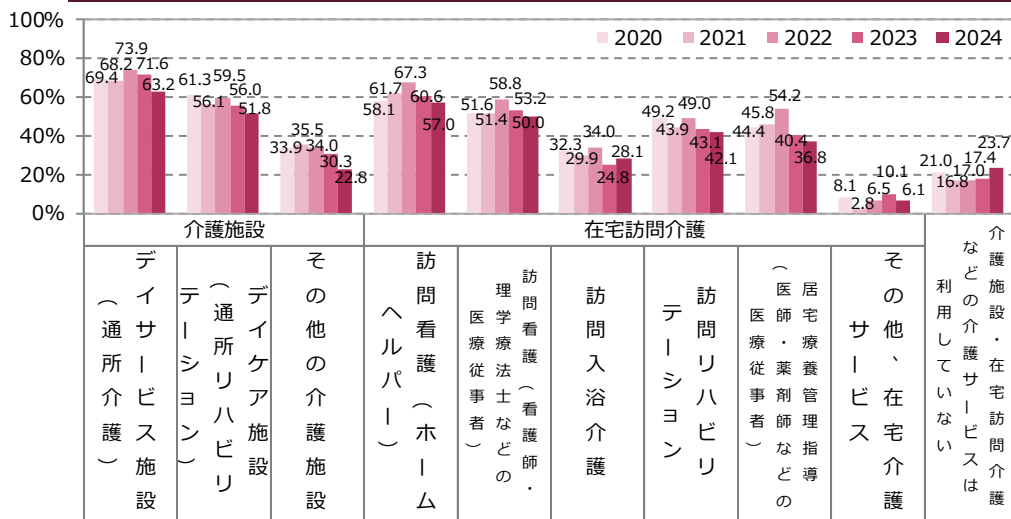
性別



年齢



担当介護支援場所



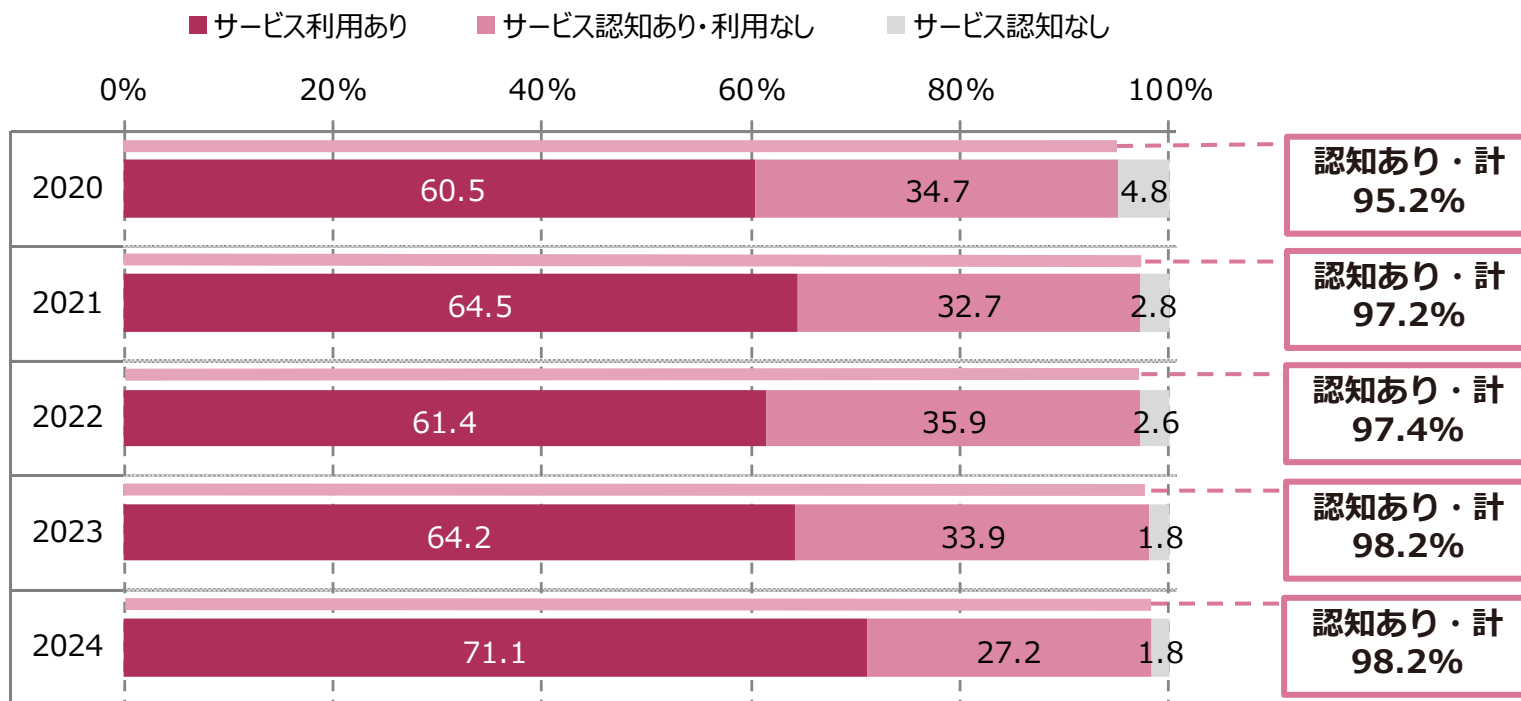
※ケアマネジャーは、複数の方を担当している場合があります

A 訪問理美容サービスの認知と利用状況①

ケア
マネジャー

訪問理美容サービスの認知率は98.2%で、昨年と変わらずほぼすべての人が認知している。自身が担当している要支援者・要介護者の中で訪問理美容サービスを利用している人の割合は71.1%と、昨年と比べて7pt程増加。直近5年で初めて7割を超える。

訪問理美容サービスの認知、訪問理美容サービスの利用 (Q2, Q4) (2020 n=124, 2021 n=107, 2022 n=153, 2023 n=109, 2024 n=114)



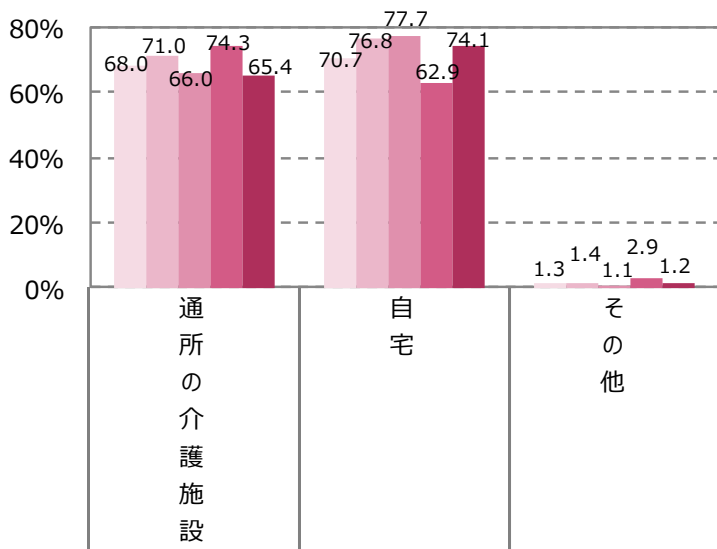
※ケアマネジャーは、複数の方を担当している場合があります

A 訪問理美容サービスの認知と利用状況②

訪問理美容サービスの利用場所は「自宅」が最多で74.1%、昨年より10pt以上の増加。一方で昨年最多の「通所の介護施設」は、今年65.4%で10pt近く減少。理美容チケットの利用率は約4割。認知率は約7割で、昨年と比べて15pt程増加。

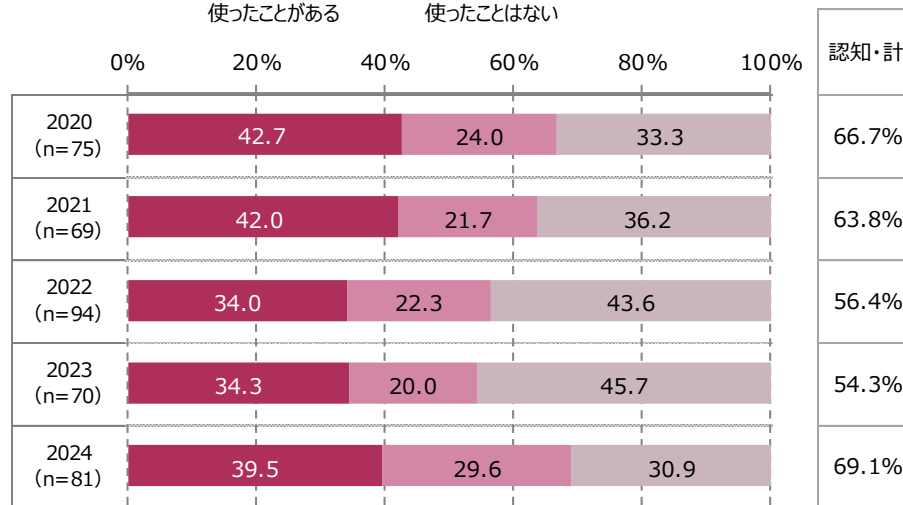
訪問理美容サービスの利用場所 (Q5)
(※訪問理美容サービス利用者ベース)

■ 2020(n=75) ■ 2021(n=69) ■ 2022(n=94) ■ 2023(n=70) ■ 2024(n=81)



理美容チケットの認知・利用状況 (Q29)
(※訪問理美容サービス利用者ベース)

■ 知っている、使ったことがある ■ 知っているが、使ったことはない ■ 知らない

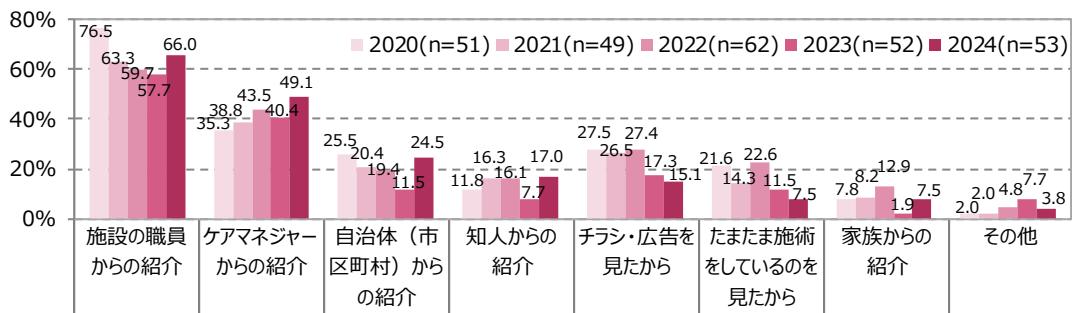


※ケアマネジャーは、複数の方を担当している場合があります

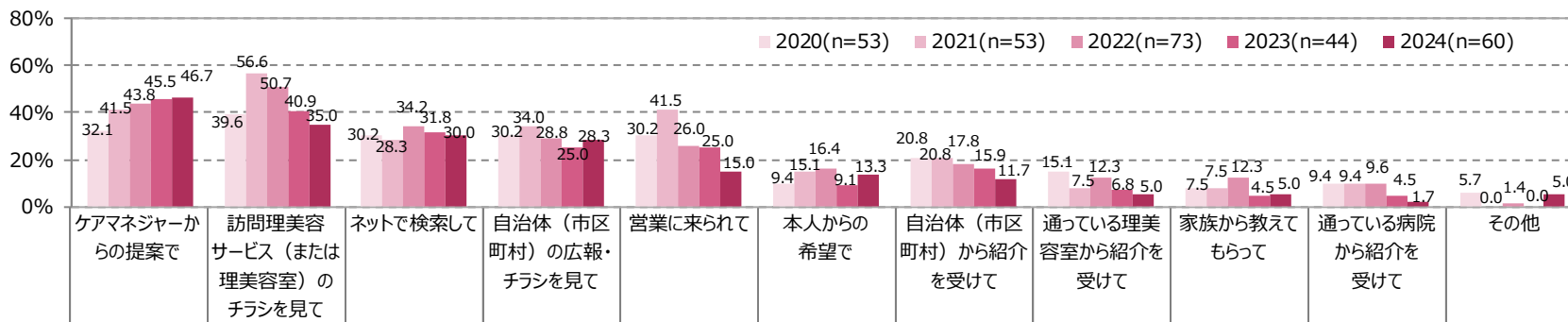
施設での利用きっかけは「施設の職員からの紹介」が、在宅での認知きっかけは「ケアマネジャーからの提案で」がそれぞれトップ。在宅での「訪問理美容サービスのチラシを見て」は2021年より年々減少傾向。

訪問理美容サービスの利用のきっかけ (Q7、Q8) (※各訪問理美容サービス利用者ベース)

施設で訪問理美容サービスを利用しはじめたきっかけ



在宅での訪問理美容サービスを知ったきっかけ



※縦棒グラフは2024年スコアで降順ソート

※ケアマネジャーは、複数の方を担当している場合があります

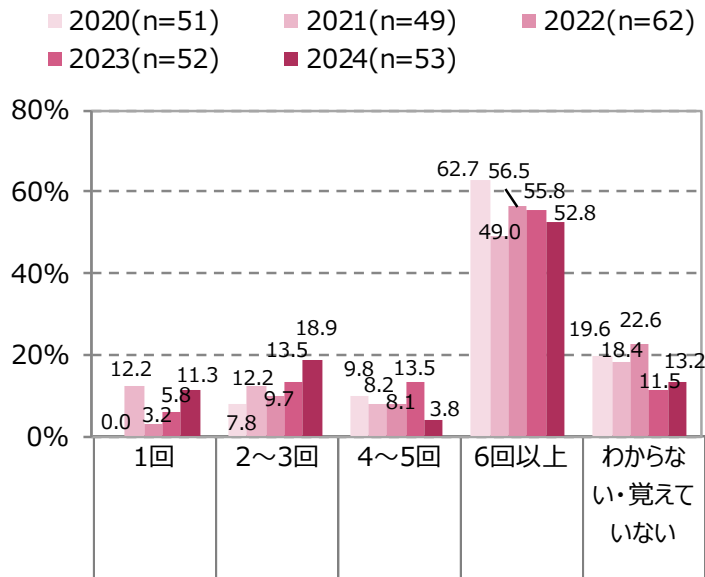
A 訪問理美容サービスの利用実態①【施設】

施設訪問理美容サービスのこれまでの利用回数は、「6回以上」が5割強で最多。次点は「2～3回」が2割弱。昨年と比べて「1回」「2～3回」が5pt以上増加したのに対して、「4～5回」は10pt近く減少。利用頻度は「2カ月に1回程度」が約半数で最多であるものの、昨年より13pt程減少。一方で「3カ月に1回程度」が10pt近く増えている。

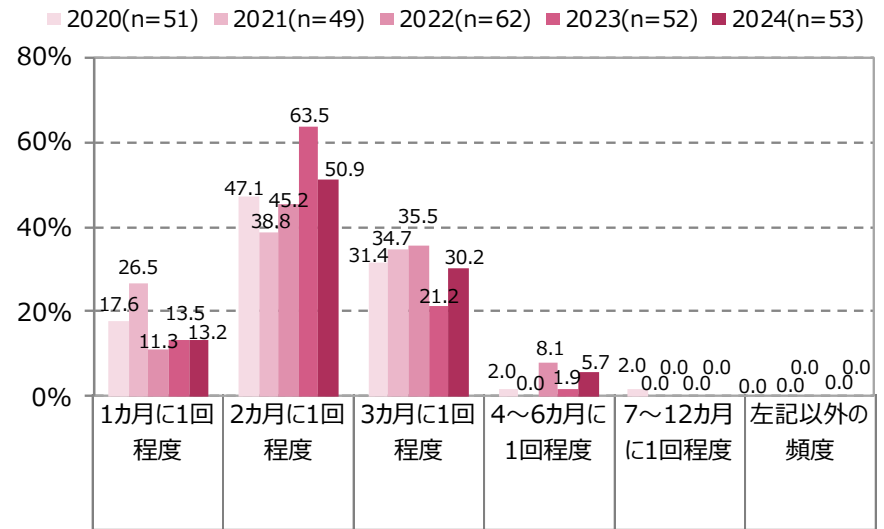
【施設】

(※施設訪問理美容サービス利用者ベース)

これまでの利用回数 (Q6_1)



利用頻度 (Q14_1)



※ケアマネジャーは、複数の方を担当している場合があります

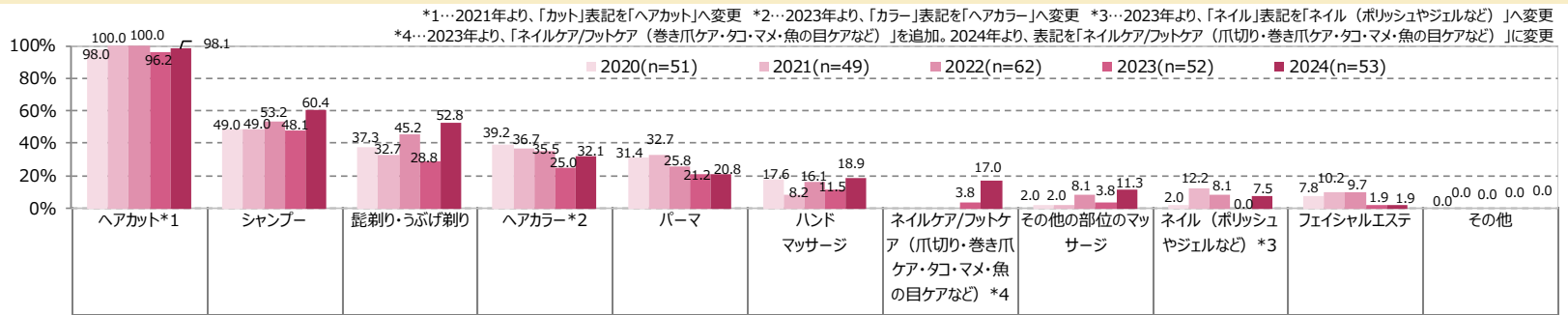
A 訪問理美容サービスの利用実態②【施設】

利用したことのあるメニューをみると、「ヘアカット」はほぼ全員が経験している。「シャンプー」「髭剃り・うぶげ剃り」「ヘアカラー」「パーマ」が約2～6割で続く。
施設訪問理美容サービスのカット料金「～1,000円」「～3,000円」は昨年から10pt前後減少し、「～2,000円」が増加している。平均は2,167円で、2022年の水準に戻った。かけてもよい金額の平均は2,033円と、かけている金額よりも134円下回った。

【施設】

(※施設訪問理美容サービス利用者ベース)

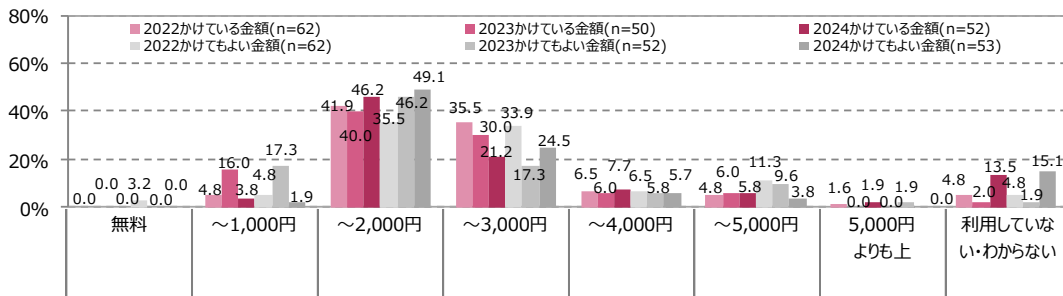
利用したことのあるメニュー (Q10_1)



※縦棒グラフは2024年スコアで降順ソート

利用あたりのカット料金とかけてもよいカット料金 (Q11_1、Q12_1)

(※利用あたりのカット料金：ヘアカット利用者ベース)



①：利用1回あたり料金

2022年 平均 2,178円
2023年 平均 1,949円
2024年 平均 2,167円

②：利用1回あたりにかけてもよい料金

2022年 平均 2,246円
2023年 平均 1,990円
2024年 平均 2,033円

③：②-①の差分

2024年 -134円

※料金は「利用していない・わからない」を除いたn数で算出
1回あたり料金：2022年n=59、2023年n=49、2024年n=45
かけてもよい料金：2022年n=59、2023年n=51、2024年n=45

※ケアマネジャーは、複数の方を担当している場合があります

A 訪問理美容サービスの利用実態③【施設】

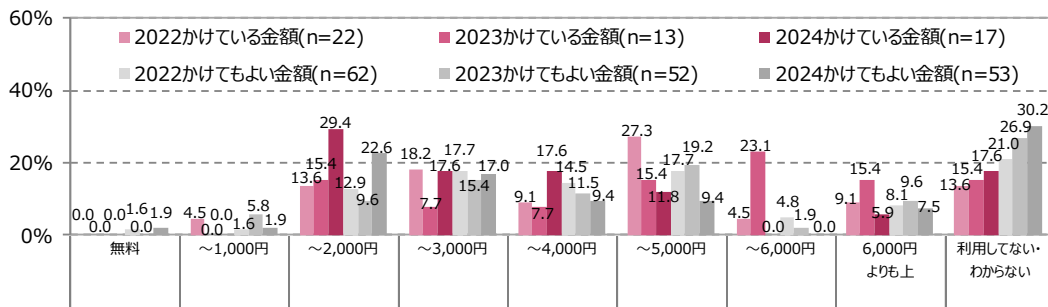
ケア
マネジャー

施設訪問理美容サービスのヘアカラー利用者の平均金額は2,929円。
 かけてもよい平均金額は2,946円と、利用者の平均金額とほぼ同等。
 施設訪問理美容サービスのパーマ利用者の平均金額は4,250円。
 かけてもよい平均金額は4,143円と、利用者の平均金額を107円下回る。
 (※かけている金額はヘアカラー・パーマともにn<30のため参考値)

【施設】

(※施設訪問理美容サービス利用者ベース)

利用あたりのヘアカラー料金とかけてもよいヘアカラー料金 (Q11_3、Q12_3) (※利用あたりのヘアカラー料金：ヘアカラー利用者ベース)



①：利用1回あたり料金

2022年 平均 **3,763円**
 2023年 平均 **4,318円**
 2024年 平均 **2,929円**

②：利用1回あたりにかけてもよい料金

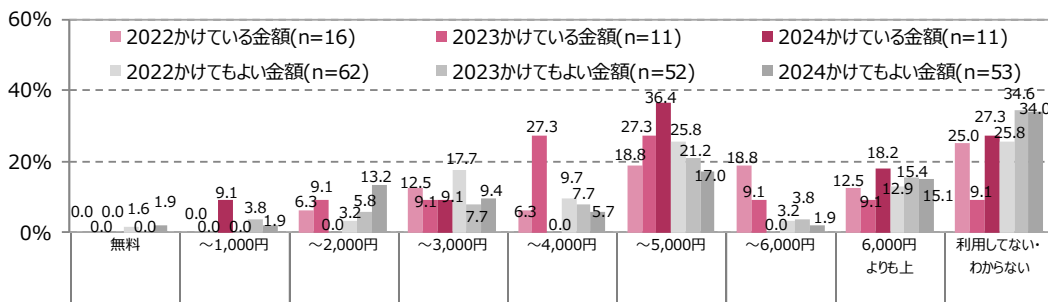
2022年 平均 **3,612円**
 2023年 平均 **3,684円**
 2024年 平均 **2,946円**

③：②-①の差分

2024年 **+17円**

※料金は「利用していない・わからない」を除いたn数で算出
 1回あたり料金：2022年n=19、2023年n=11、2024年n=14
 かけてもよい料金：2022年n=49、2023年n=38、2024年n=37

利用あたりのパーマ料金とかけてもよいパーマ料金 (Q11_5、Q12_5) (※利用あたりのパーマ料金：パーマ利用者ベース)



①：利用1回あたり料金

2022年 平均 **4,917円**
 2023年 平均 **4,000円**
 2024年 平均 **4,250円**

②：利用1回あたりにかけてもよい料金

2022年 平均 **4,413円**
 2023年 平均 **4,846円**
 2024年 平均 **4,143円**

③：②-①の差分

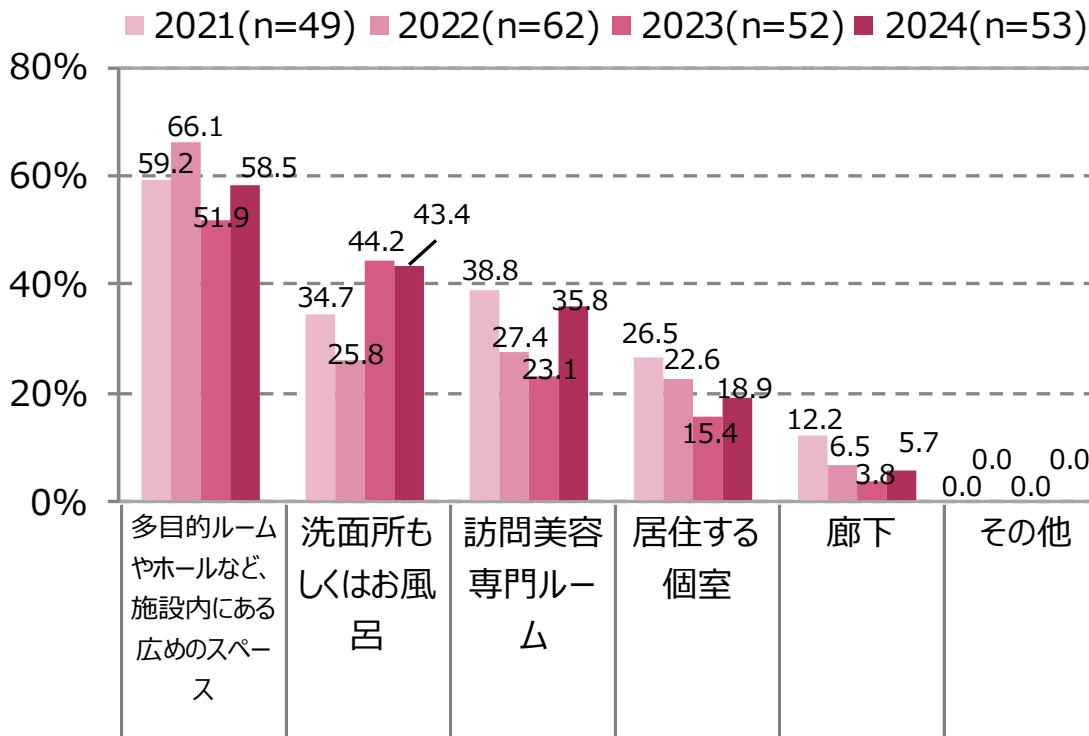
2024年 **-107円**

※料金は「利用していない・わからない」を除いたn数で算出
 1回あたり料金：2022年n=12、2023年n=10、2024年n=8
 かけてもよい料金：2022年n=46、2023年n=34、2024年n=35

※ケアマネジャーは、複数の方を担当している場合があります

施設訪問理美容サービスの施術場所として「多目的ルームやホールなど、施設内にある広めのスペース」が6割弱と最も高い。「訪問美容専門ルーム」は3割半ばで、昨年と比べて10pt以上増加。

施術場所 (Q15_1)
(※施設訪問理美容サービス利用者ベース)



※縦棒グラフは2024年スコアで降順ソート

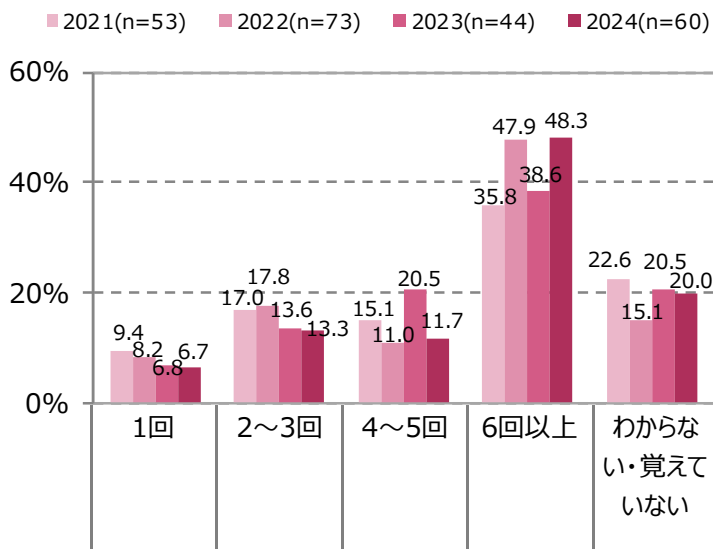
※ケアマネジャーは、複数の方を担当している場合があります

在宅訪問理美容サービスの利用回数は「6回以上」が5割弱で最多。昨年と比較して10pt程増加している。利用頻度は、「3カ月に1回程度」が昨年より約10pt増え、4割半ばで最も多い。続いて「2カ月に1回程度」が4割弱を占める。

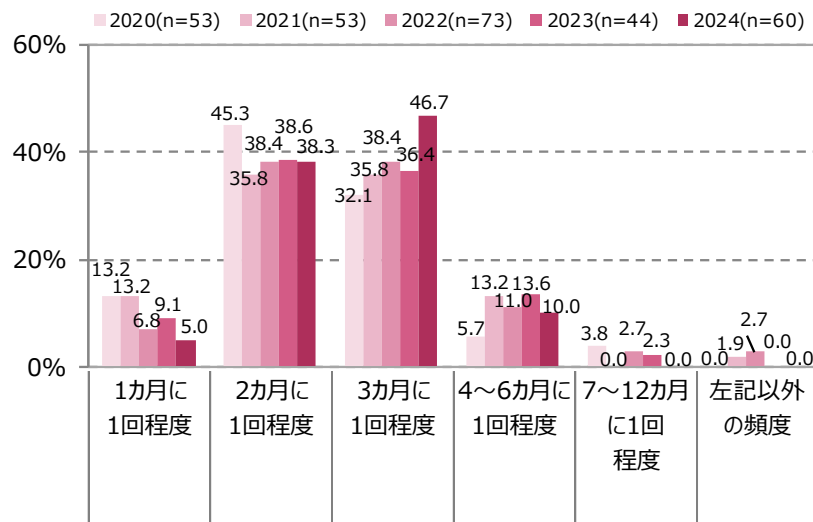
【在宅】

(※在宅訪問理美容サービス利用者ベース)

これまでの利用回数 (Q6_2)



利用頻度 (Q14_2)



※ケアマネジャーは、複数の方を担当している場合があります

A 訪問理美容サービスの利用実態⑥【在宅】

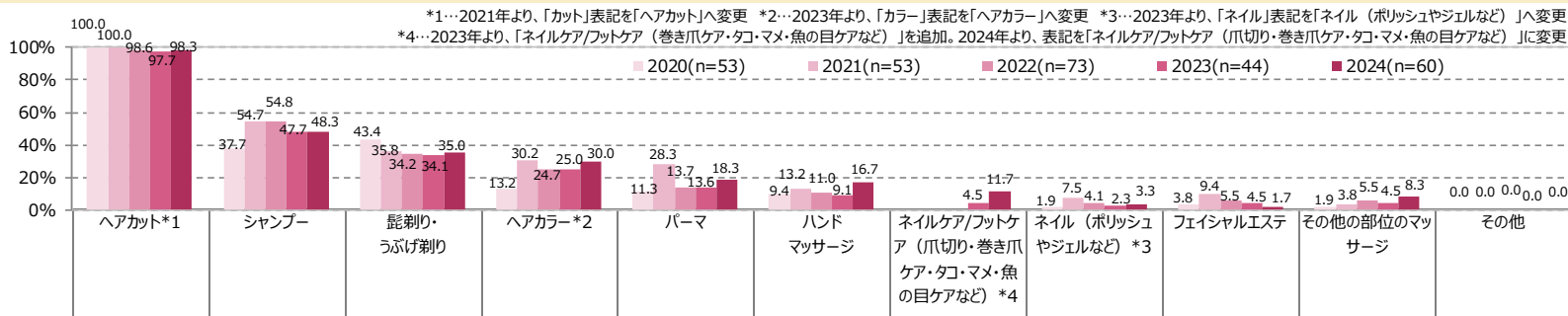
ケア
マネジャー

利用したことのあるメニューで「ヘアカット」の利用率は98.3%。「シャンプー」は半数近くの水準を保っている。
在宅訪問理美容サービスの価格は「～3,000円」が昨年より増加、4割で最も多く、平均金額は2,657円。また、かけてもよい平均金額は2,337円で、利用者の平均金額を320円下回る。

【在宅】

(※在宅訪問理美容サービス利用者ベース)

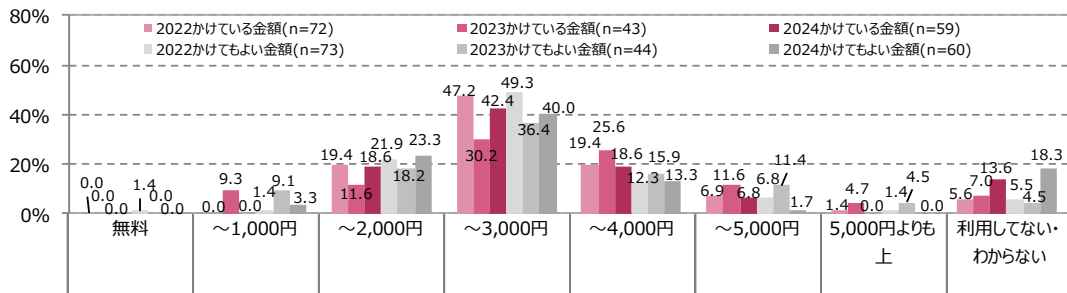
利用したことのあるメニュー (Q10_3)



※縦棒グラフは2024年スコアで降順ソート

利用あたりのカット料金とかけてもよいカット料金 (Q11_2, Q12_2)

(※利用あたりのカット料金：ヘアカット利用者ベース)



①：利用1回あたり料金	②：利用1回あたりにかけてもよい料金
2022年 平均2,691円	2022年 平均2,522円
2023年 平均2,850円	2023年 平均2,667円
2024年 平均2,657円	2024年 平均2,337円
③：②-①の差分	
2024年 -320円	

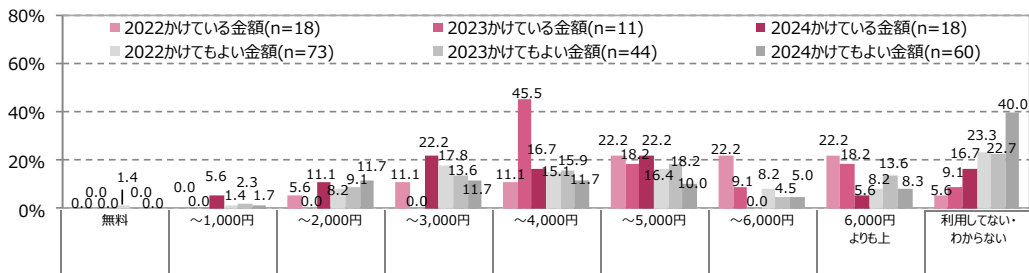
※料金は「利用していない・わからない」を除いたn数で算出
 1回あたり料金：2022年n=68、2023年n=40、2024年n=51
 かけてもよい料金：2022年n=69、2023年n=42、2024年n=49
 ※ケアマネジャーは、複数の方を担当している場合があります

在宅訪問理美容サービスのヘアカラー利用者の平均金額は3,433円。
 かけてもよい平均金額は3,694円と、利用者の平均金額を261円上回る。
 在宅訪問理美容サービスのパーマ利用者の平均金額は6,125円。
 かけてもよい平均金額は4,671円と、利用者の平均金額を1,454円下回る。
 (※かけている金額はヘアカラー・パーマともにn<30のため参考値)

【在宅】

(※在宅訪問理美容サービス利用者ベース)

利用あたりのヘアカラー料金とかけてもよいヘアカラー料金 (Q11_4、Q12_4) (※利用あたりのヘアカラー料金：ヘアカラー利用者ベース)

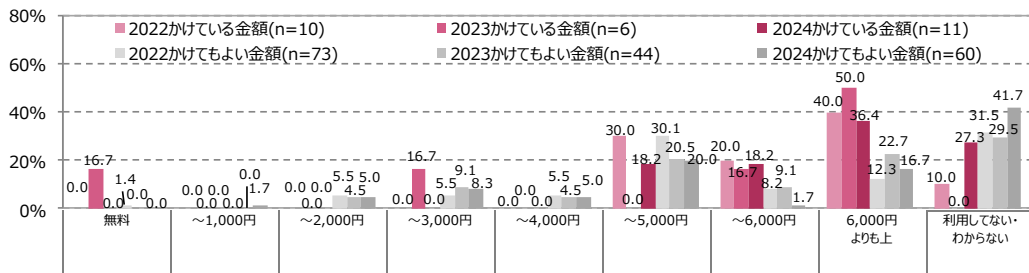


①：利用1回あたり料金	②：利用1回あたりにかけてもよい料金
2022年 平均 5,206円	2022年 平均 3,813円
2023年 平均 4,700円	2023年 平均 4,235円
2024年 平均 3,433円	2024年 平均 3,694円

③：②-①の差分
2024年 +261円

※料金は「利用していない・わからない」を除いたn数で算出
 1回あたり料金：2022年n=17、2023年n=10、2024年n=15
 かけてもよい料金：2022年n=56、2023年n=34、2024年n=36

利用あたりのパーマ料金とかけてもよいパーマ料金 (Q11_6、Q12_6) (※利用あたりのパーマ料金：パーマ利用者ベース)



①：利用1回あたり料金	②：利用1回あたりにかけてもよい料金
2022年 平均 6,583円	2022年 平均 4,770円
2023年 平均 4,917円	2023年 平均 5,653円
2024年 平均 6,125円	2024年 平均 4,671円

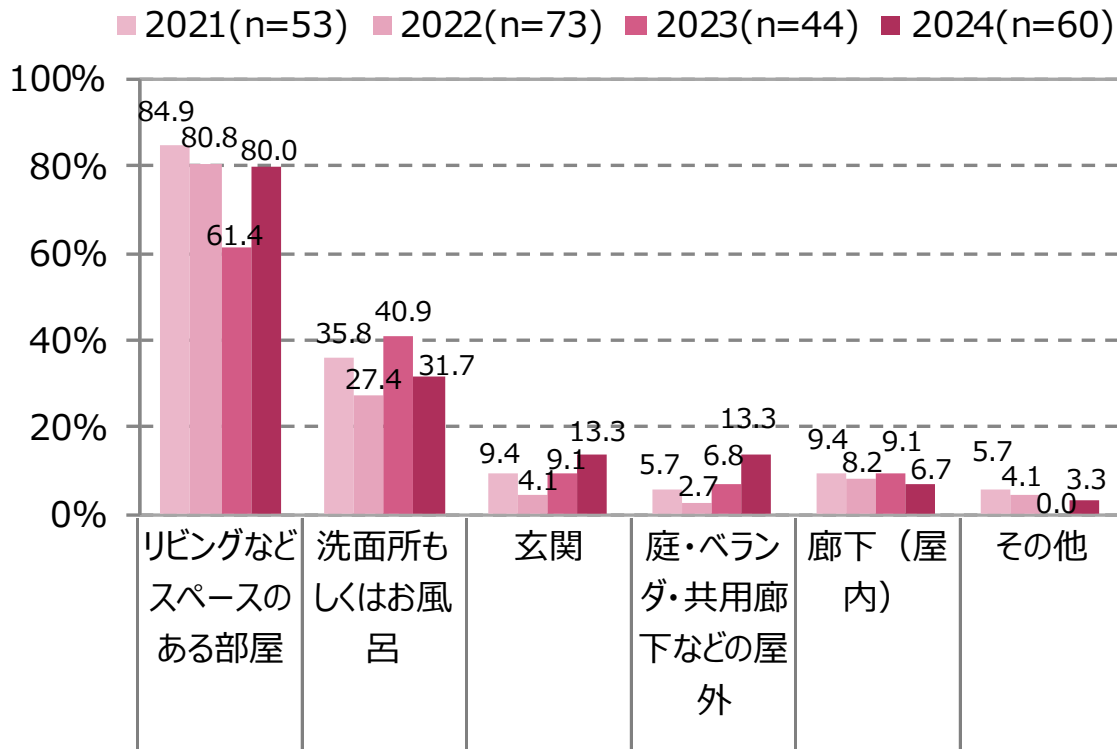
③：②-①の差分
2024年 -1,454円

※料金は「利用していない・わからない」を除いたn数で算出
 1回あたり料金：2022年n=9、2023年n=6、2024年n=8
 かけてもよい料金：2022年n=50、2023年n=31、2024年n=35

※ケアマネジャーは、複数の方を担当している場合があります

在宅訪問理美容サービスの施術場所として「リビングなどスペースのある部屋」が昨年より大きく増え、8割と最も多い。「洗面所もしくはお風呂」が3割強で続く。

施術場所 (Q15_2)
(※在宅訪問理美容サービス利用者ベース)

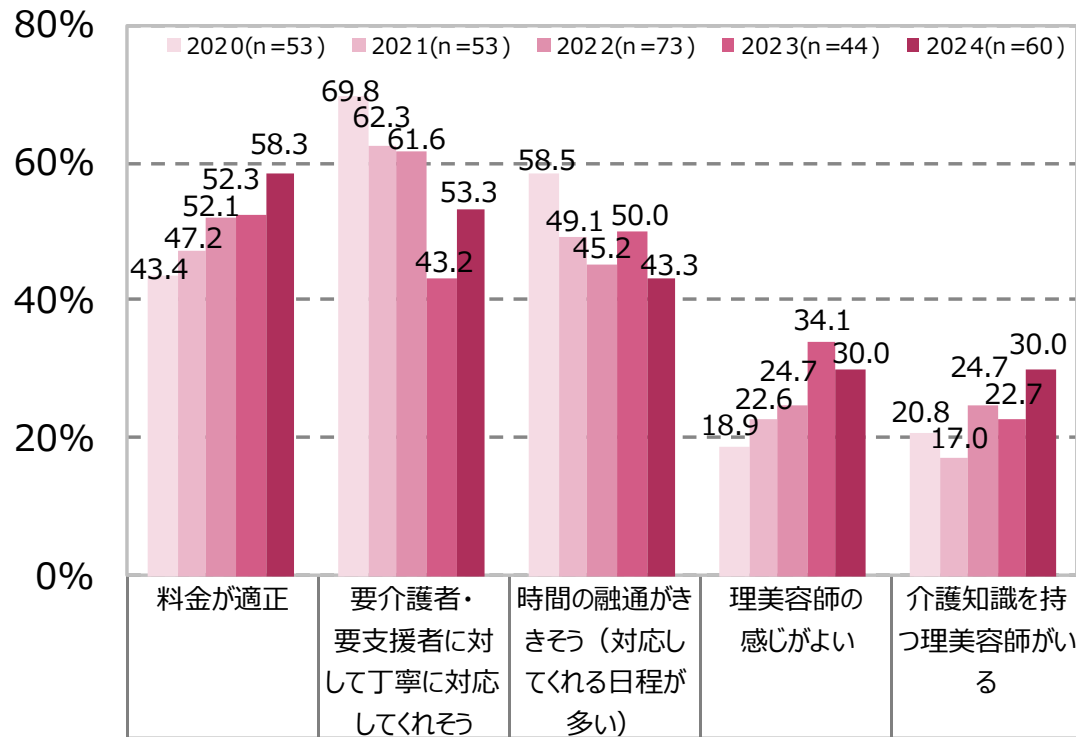


※縦棒グラフは2024年スコアで降順ソート

※ケアマネジャーは、複数の方を担当している場合があります

サービス会社を選んだ理由として「料金が適正」が6割弱で最多、年々増加傾向にある。続いて「要介護者・要支援者に対して丁寧に対応してくれそう」「時間の融通がききそう（対応してくれる日程が多い）」が4～5割台、「理美容師の感じがよい」「介護知識を持つ理美容師がいる」が3割を占める。

サービス会社を選んだ理由・TOP5 (Q9_1)
(※在宅訪問理美容サービス利用者ベース)



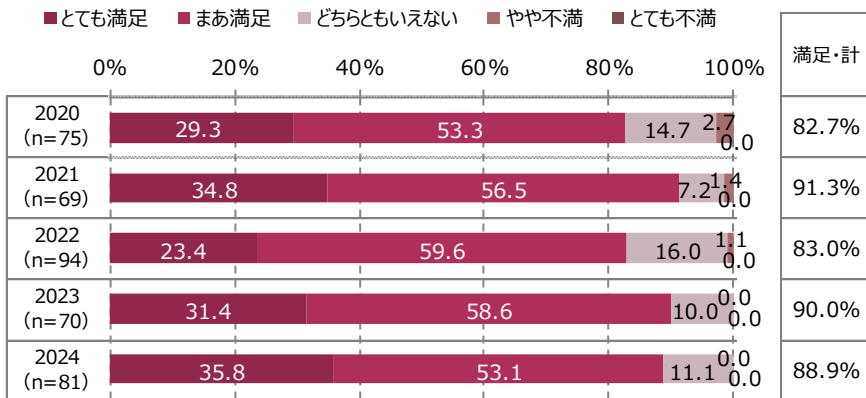
※縦棒グラフは2024年スコアで降順ソート

※ケアマネジャーは、複数の方を担当している場合があります

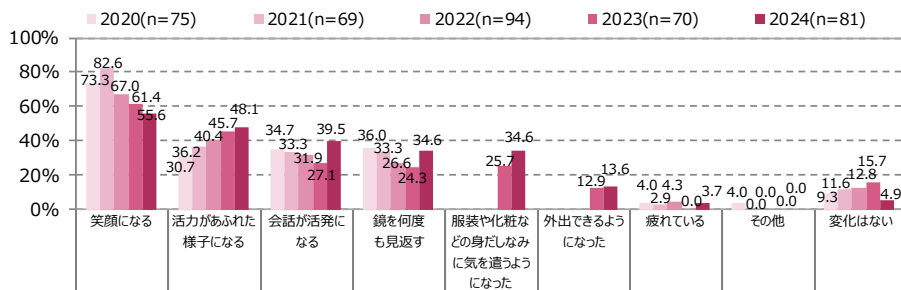
A 訪問理美容サービスへの満足度①

サービスの満足度は9割弱で、昨年とほぼ同程度。「とても満足」が直近3年で復調している。サービスを受けた後の変化は「笑顔になる」が5割半ばで最も多いものの経年では減少傾向。続く「活力があふれた様子になる」は5割弱、「会話が活発になる」「鏡を何度も見返す」は昨年より10pt程増加。サービスが要介護・要支援者に良い効果を与えていると思う人は9割弱。また、要介護/要支援レベルが改善したと感じている人は7割強で昨年より約20ptも増えている。

サービスの満足度 (Q16)
(※訪問理美容サービス利用者ベース)

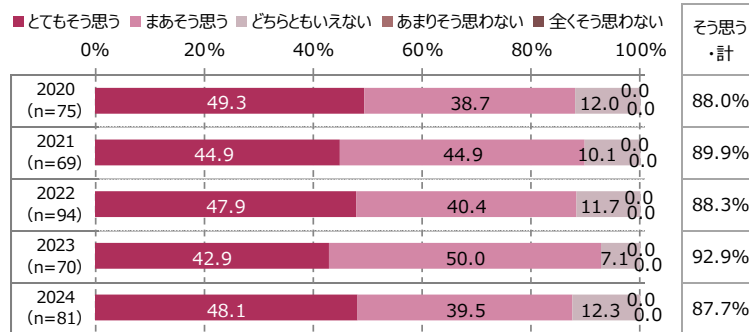


サービスを受けた後の変化 (Q20)
(※訪問理美容サービス利用者ベース)



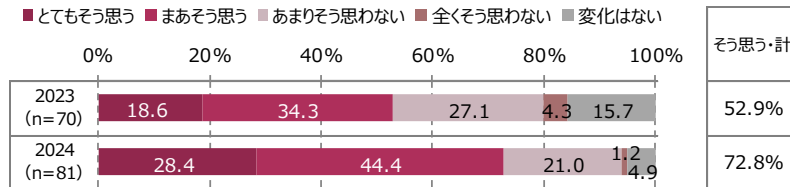
効果実感 (Q21)
(※訪問理美容サービス利用者ベース)

Q.訪問理美容サービスを利用することは、支援・介護を受けているあなたのご家族の方に何かしらの良い効果を与えていると思いますか。



要介護/要支援のレベル改善につながったか (Q22)
(※訪問理美容サービス利用者ベース)

Q.訪問美容の施術を受けることで、要介護/要支援のレベル改善につながったと思いますか。

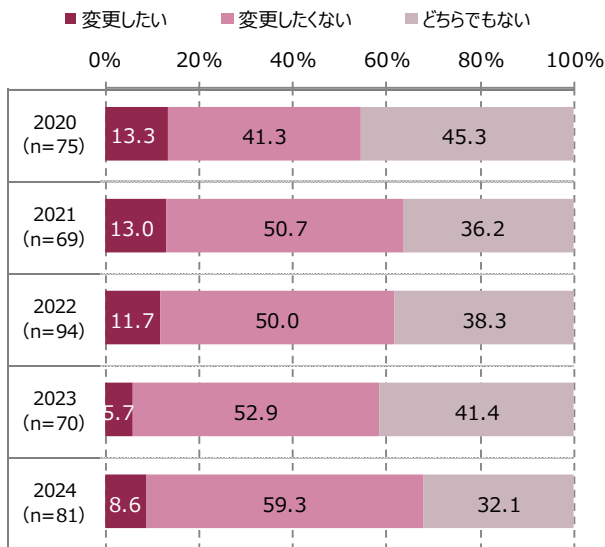


※縦棒グラフは2024年スコアで降順ソート
※ケアマネジャーは、複数の方を担当している場合があります

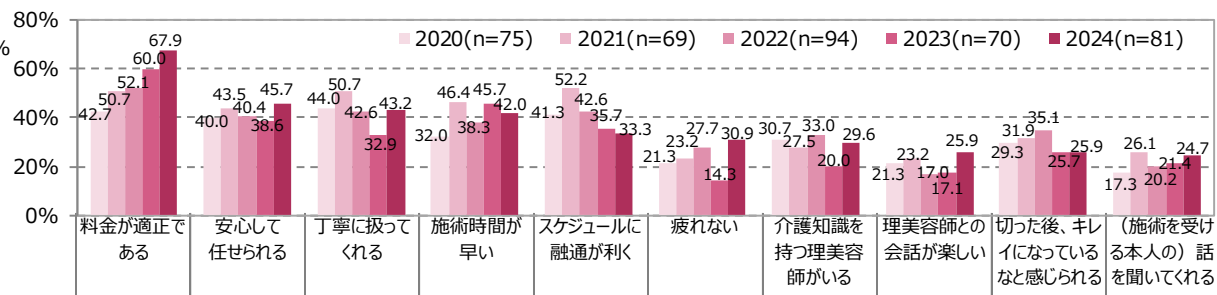
A 訪問理美容サービスへの満足度②

利用会社を「変更したくない」人が6割弱を占めており、概ね今の会社で満足している様子。
満足ポイントは、「料金が適正である」がトップで7割弱、経年で増加傾向。
不満ポイントでは「料金が高い」「自分の付き添いが必要である」が1割前後。

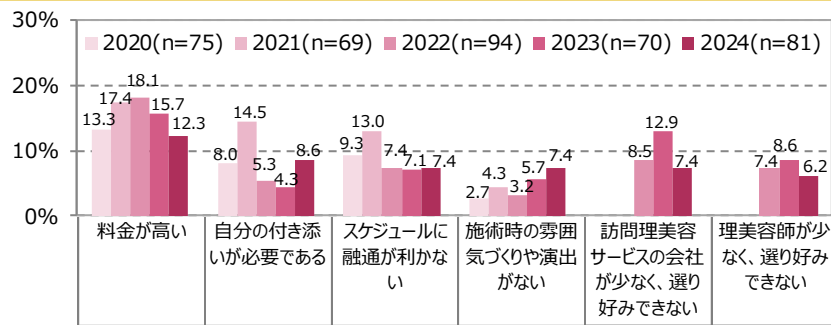
利用会社の変更意向 (Q19)
(※訪問理美容サービス利用者ベース)



満足ポイント・TOP10 (Q17)
(※訪問理美容サービス利用者ベース)



不満ポイント (Q18)
(※訪問理美容サービス利用者ベース)



※縦棒グラフは2024年スコアで降順ソート
※ケアマネジャーは、複数の方を担当している場合があります

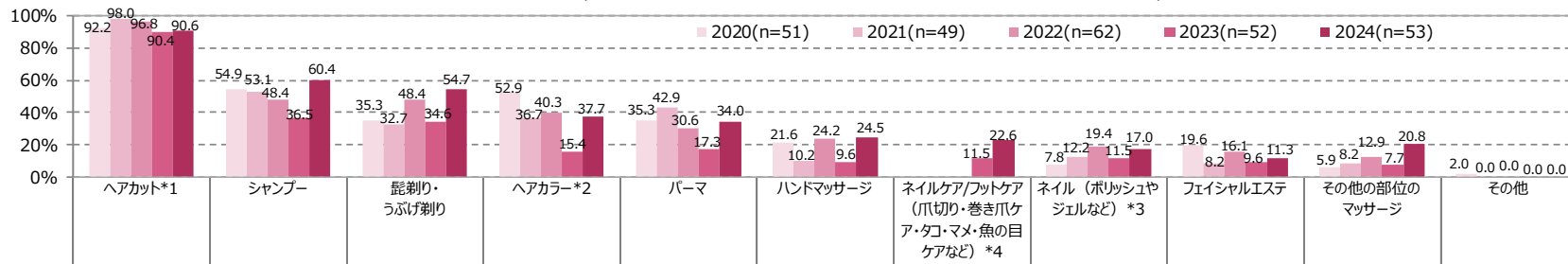
※不満ポイントは2024年で5.0%以上のものを掲載

今後利用してみたいメニューは、過去調査と同様に施設・在宅ともに「ヘアカット」が最多。施設では、昨年下がった利用意向が全般的に復調。中でも「シャンプー」「髭剃り・うぶげ剃り」「ハンドマッサージ」は直近5年で最多。在宅では、経年と同傾向ではあるものの、今回「ヘアカラー」の利用意向が「髭剃り・うぶげ剃り」を上回った。

今後利用してみたいメニュー (Q10_2,4) (※各訪問理美容サービス利用者ベース)

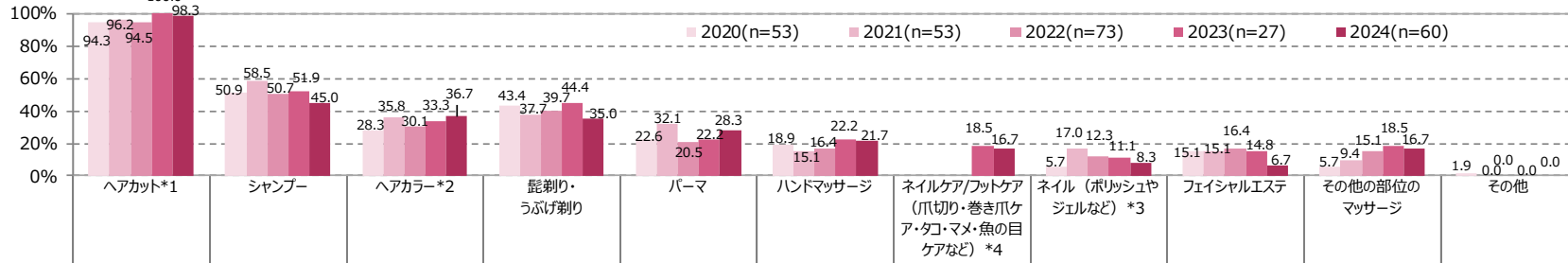
施設で利用したいメニュー

*1…2021年より、「カット」表記を「ヘアカット」へ変更 *2…2023年より、「カラー」表記を「ヘアカラー」へ変更 *3…2023年より、「ネイル」表記を「ネイル（ポリッシュやジェルなど）」へ変更
*4…2023年より、「ネイルケア/フットケア（巻き爪ケア・タコ・マメ・魚の目ケアなど）」を追加。2024年より、表記を「ネイルケア/フットケア（爪切り・巻き爪ケア・タコ・マメ・魚の目ケアなど）」に変更



在宅で利用したいメニュー

*1…2021年より、「カット」表記を「ヘアカット」へ変更 *2…2023年より、「カラー」表記を「ヘアカラー」へ変更 *3…2023年より、「ネイル」表記を「ネイル（ポリッシュやジェルなど）」へ変更
*4…2023年より、「ネイルケア/フットケア（巻き爪ケア・タコ・マメ・魚の目ケアなど）」を追加。2024年より、表記を「ネイルケア/フットケア（爪切り・巻き爪ケア・タコ・マメ・魚の目ケアなど）」に変更

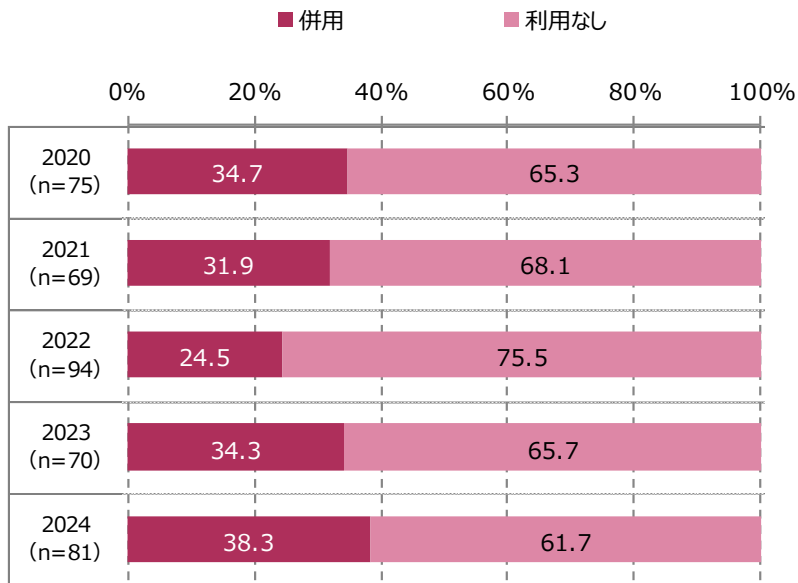


※縦棒グラフは2024年スコアで降順ソート

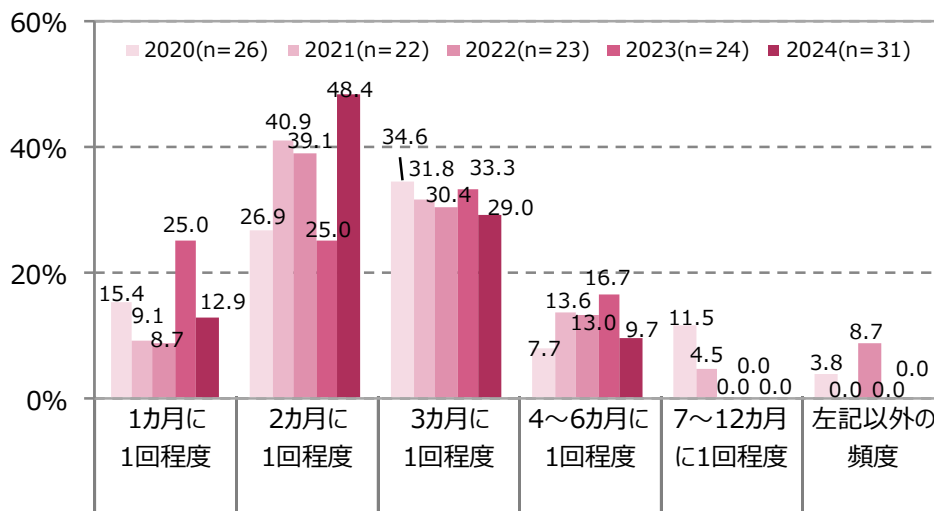
※n < 30のスコアは参考値 ※ケアマネジャーは、複数の方を担当している場合があります

理美容室の併用は4割弱で、2022年から年々増加傾向にある。
併用者の理美容室利用頻度は「2カ月に1回程度」が5割弱で最も多く、「3カ月に1回程度」が3割弱で続く。

理美容室の併用状況 (Q13)
(※訪問理美容サービス利用者ベース)



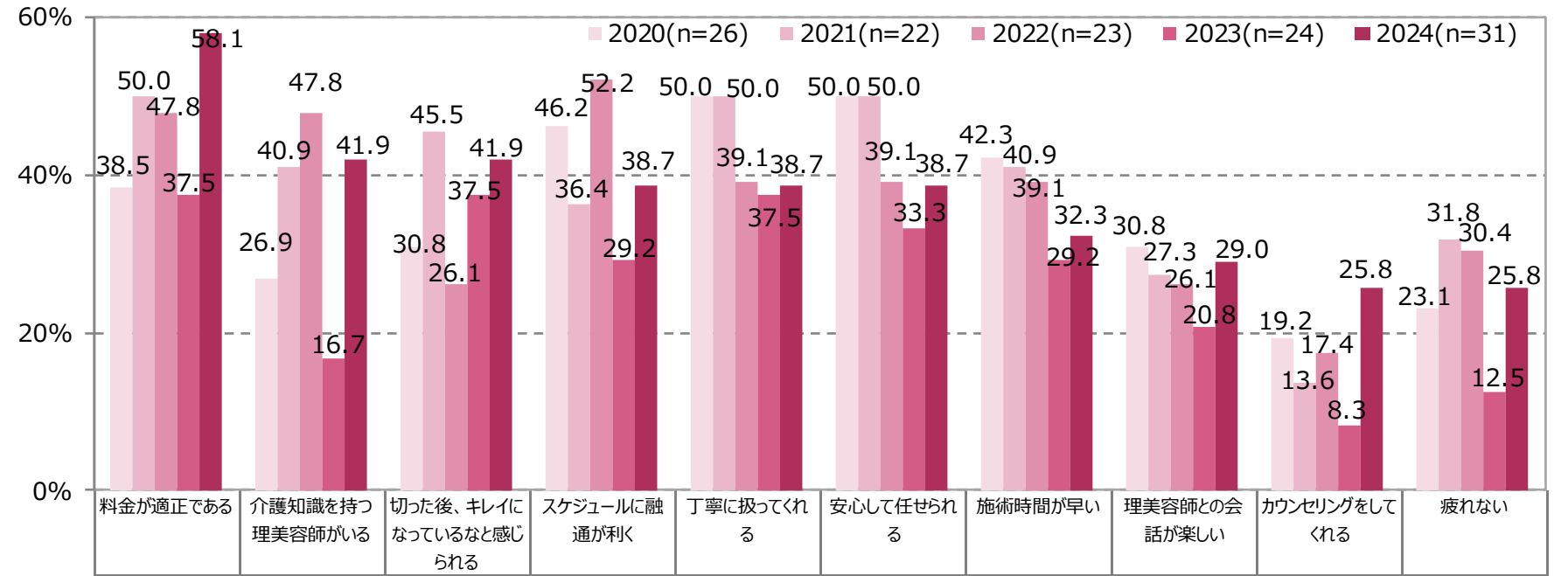
理美容室利用頻度 (Q14_3)
(※訪問理美容サービスと理美容室併用者ベース)



※ n < 30のスコアは参考値
※ケアマネジャーは、複数の方を担当している場合があります

理美容室の満足ポイントは「料金が適正である」が最も多く6割弱。次いで「介護知識を持つ理美容師がいる」「切った後、キレイになっているなど感じられる」が同率で41.9%。

理美容室の満足ポイント・TOP10 (Q24) (※訪問理美容サービスと理美容室併用者ベース)



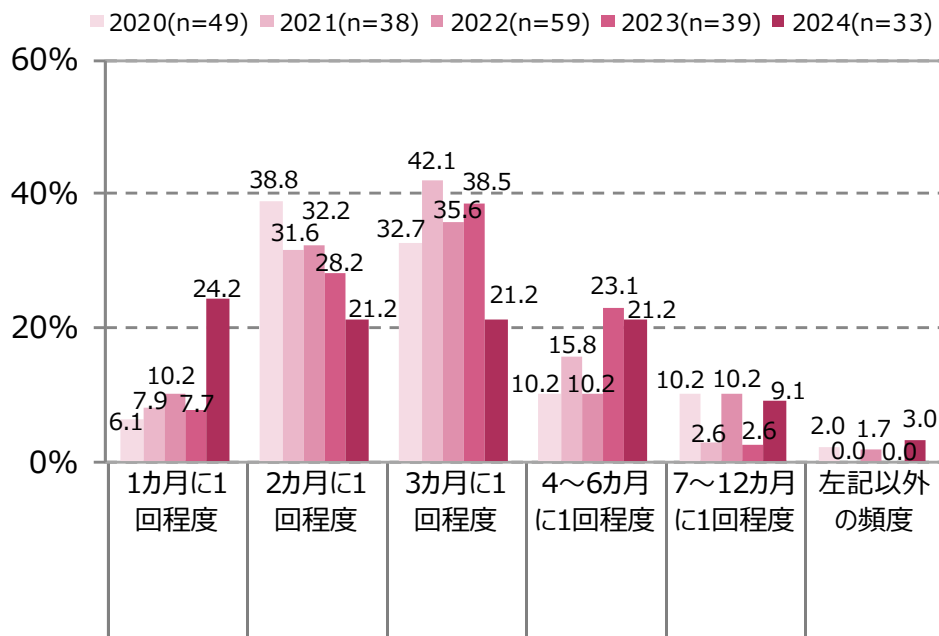
※ n < 30のスコアは参考値

※縦棒グラフは2024年スコアで降順ソート

※ケアマネジャーは、複数の方を担当している場合があります

訪問理美容サービス非利用者のヘアカット頻度は「1か月に1回程度」が大幅に増加して最多となった。「2か月に1回程度」「3か月に1回程度」「4～6か月に1回程度」が同率で21.2%。

ヘアカット頻度 (Q23)
(※訪問理美容サービス非利用者ベース)

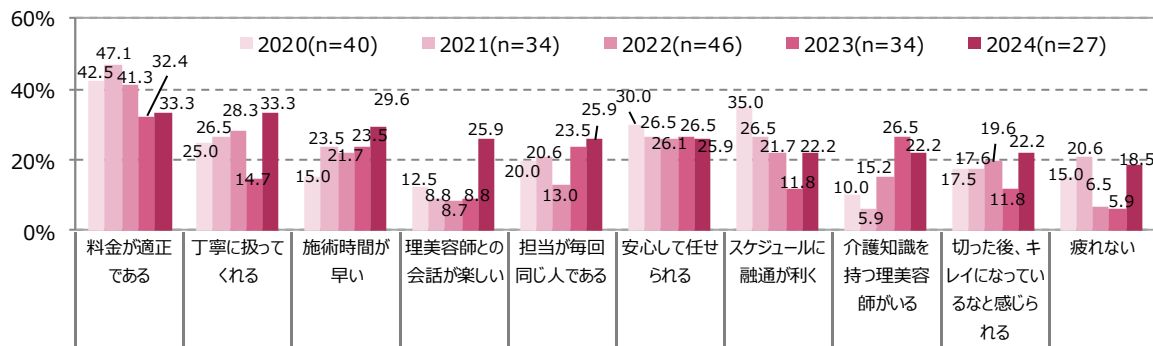


※ケアマネジャーは、複数の方を担当している場合があります

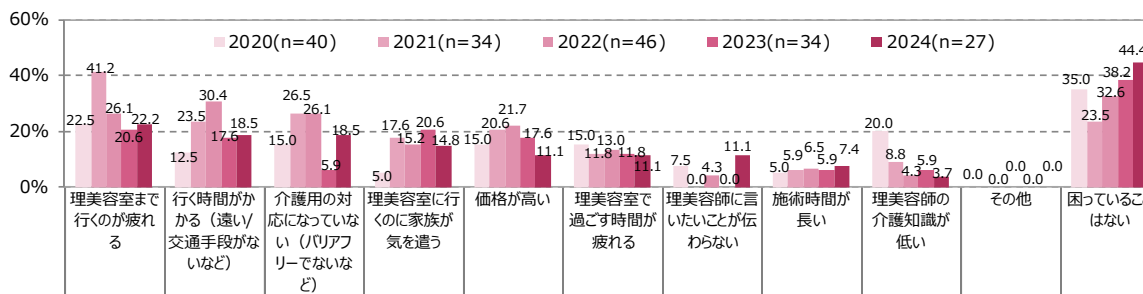
理美容室の満足ポイントは「料金が適正である」「丁寧に扱ってくれる」が同率で最多。
理美容室で困っていることでは「理美容室まで行くのが疲れる」が最多。次いで、「行く時間がかかる」「介護用の対応になっていない」があがる。

(※n<30のため参考値)

理美容室の満足ポイント・TOP10 (Q24)
(※訪問理美容非利用かつ理美容室利用ベース)



理美容室で困っていること (Q25)
(※訪問理美容非利用かつ理美容室利用ベース)



※縦棒グラフは2024年スコアで降順ソート

※ケアマネジャーは、複数の方を担当している場合があります

A 訪問理美容サービス非利用者の理美容室利用状況③

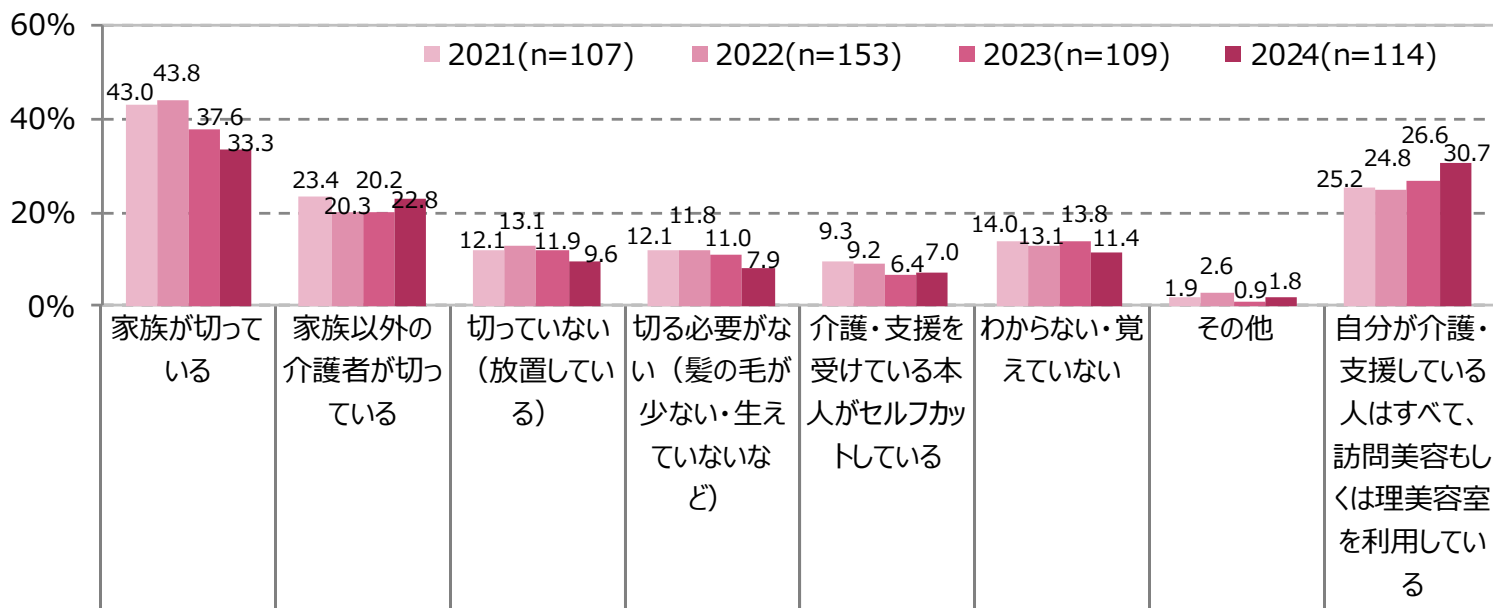
ケア
マネジャー

ヘアカット状況をみると、「家族が切っている」が3割強で最多。「家族以外の介護者が切っている」が2割強で続く。

約3割の人が「自分が介護・支援している人はすべて、訪問美容もしくは理美容室を利用している」と回答。

訪問理美容非利用かつ理美容室非利用者のカット状況 (Q26)

(※ケアマネジャー全体ベース)



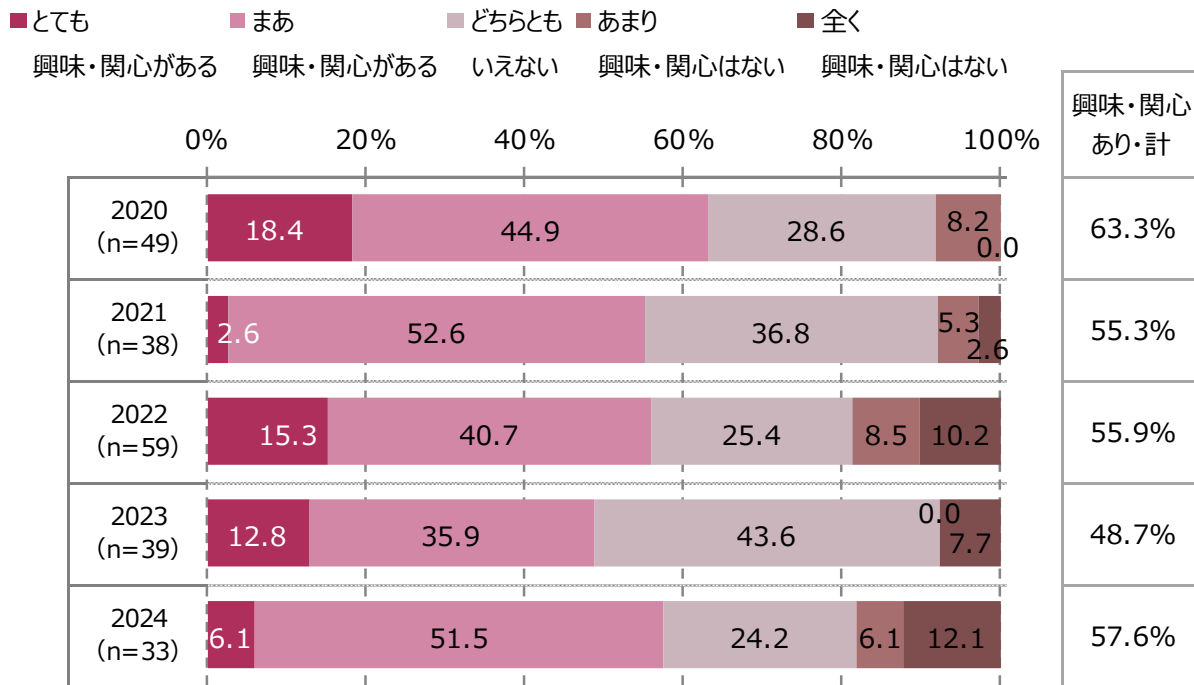
※縦棒グラフは2024年スコアで降順ソート
※ケアマネジャーは、複数の方を担当している場合があります

A 非利用者の訪問理美容サービスの利用可能性①

ケア
マネジャー

訪問理美容サービス非利用者のうち、要介護・要支援者ご本人が理美容・身だしなみへの興味・関心がある人は57.6%で、昨年より増加。しかし「とても興味・関心がある」と回答した人は半減した。

ご本人の理美容・身だしなみへの興味 (Q31)
(※訪問理美容サービス非利用者ベース)

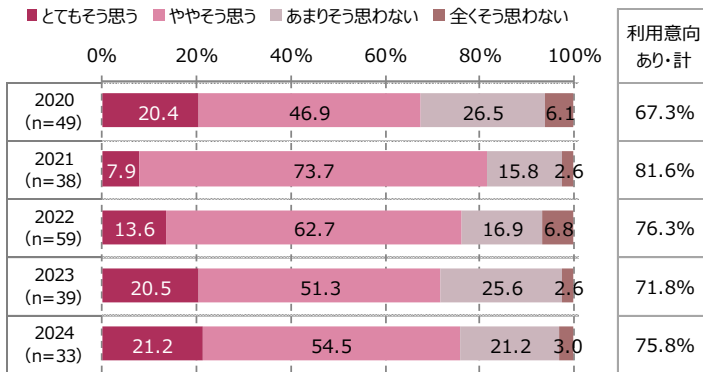


※ケアマネジャーは、複数の方を担当している場合があります

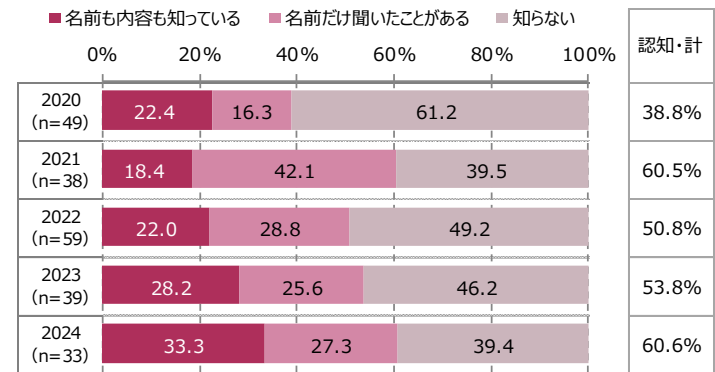
A 非利用者の訪問理美容サービスの利用可能性②

訪問理美容サービス非利用者のうち、「利用意向あり・計」は昨年に比べ増加し、今年は75.8%。理美容チケットの「認知・計」は約6割。また、内容認知者は2021年以降増加傾向。利用意向なしの理由としては、「受ける本人が嫌がりそう」「お金がかかる」「時間がかかる」「迎える準備が必要そう」があがる。（※n<30のため参考値）

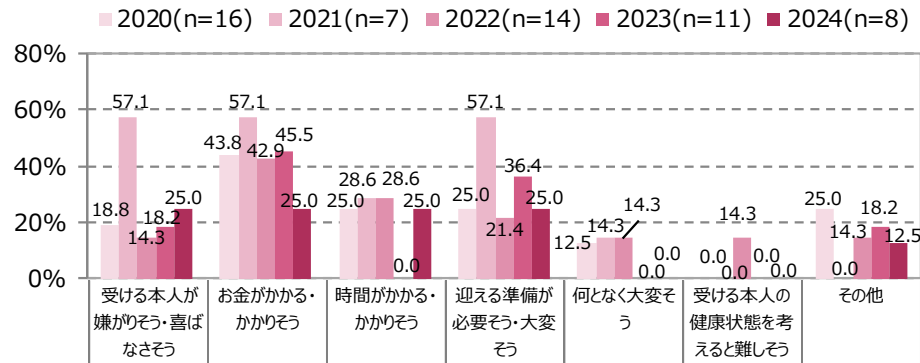
訪問理美容サービス利用意向 (Q27)
(※訪問理美容サービス非利用者ベース)



理美容チケットの認知 (Q30)
(※訪問理美容サービス非利用者ベース)



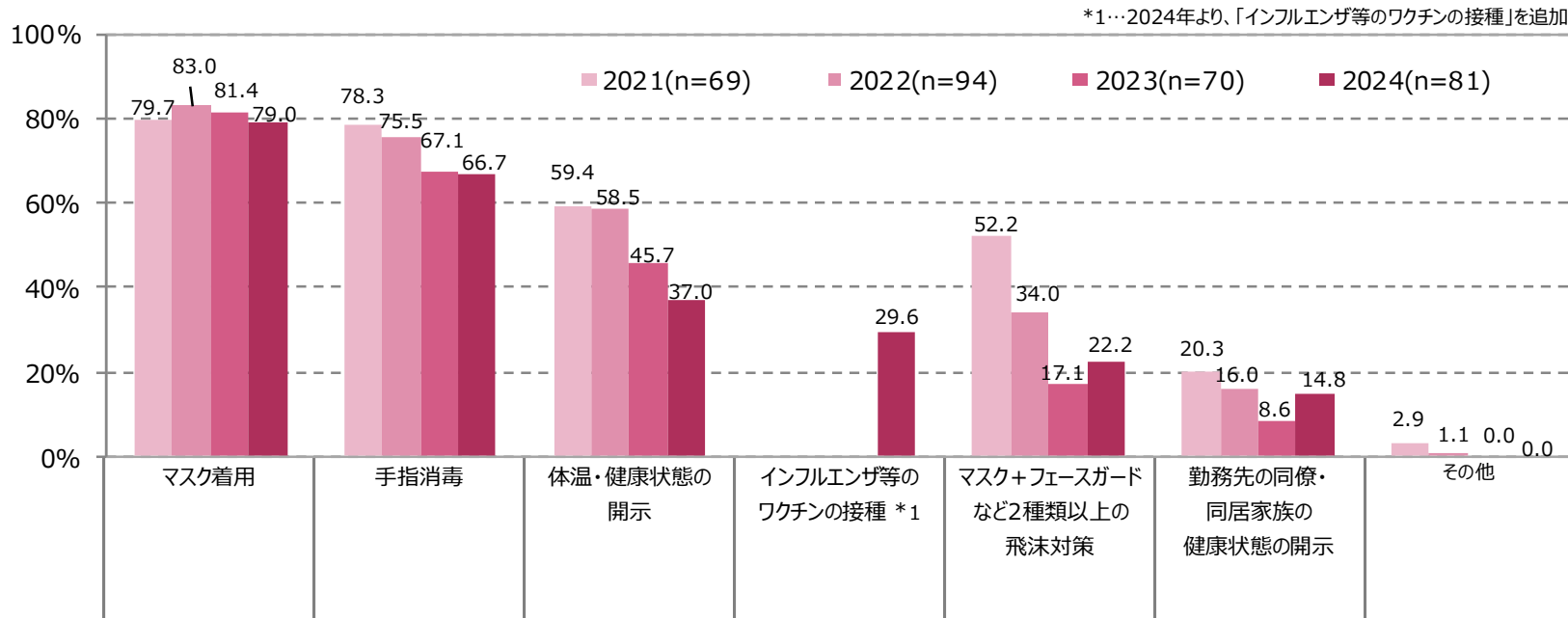
訪問理美容サービス利用意向なしの理由 (Q28)
(※訪問理美容サービス非利用かつ利用意向なしベース)



※ n < 30のスコアは参考値
※縦棒グラフは2024年スコアで降順ソート
※ケアマネジャーは、複数の方を担当している場合があります

訪問理美容師に行ってほしい感染症対策として「マスク着用」が4年連続で約8割を占めてトップ。
「マスク+フェースガードなど2種類以上の飛沫対策」「勤務先の同僚・同居家族の健康状態の開示」は、
昨年より約5pt増加している。

訪問理美容師に行ってほしい感染症対策 (Q32)
(※訪問理美容サービス利用者ベース)

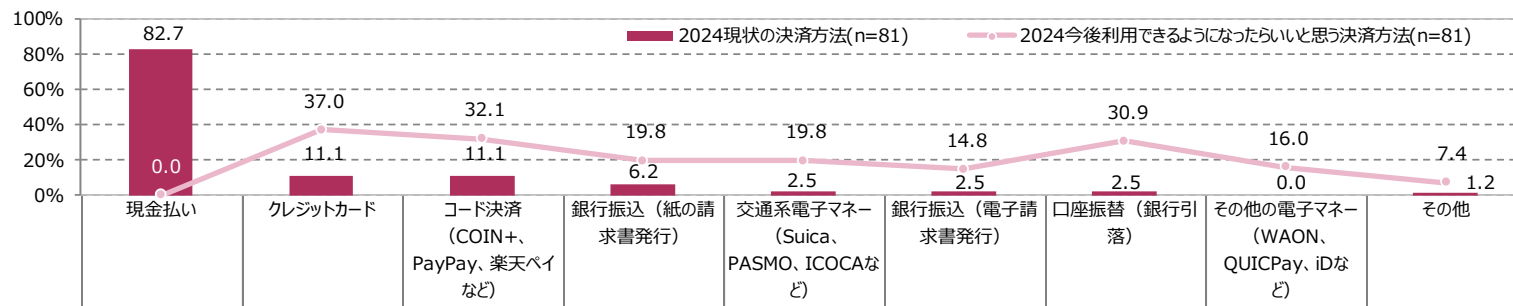


※縦棒グラフは2024年スコアで降順ソート
※ケアマネジャーは、複数の方を担当している場合があります

現在の決済方法は、「現金払い」が8割強で最多。利用者のほとんどは現金で支払っている。今後利用できるよくなったらいと思う決済方法は、「クレジットカード」「コード決済」「口座振替」が3割台で上位にあがる。訪問理美容事業者に対する支払い責任者は、「同居のご家族」が過半数を占める。

現在の決済方法/今後利用できるよくなったらいと思う決済方法 (Q33_1,2)

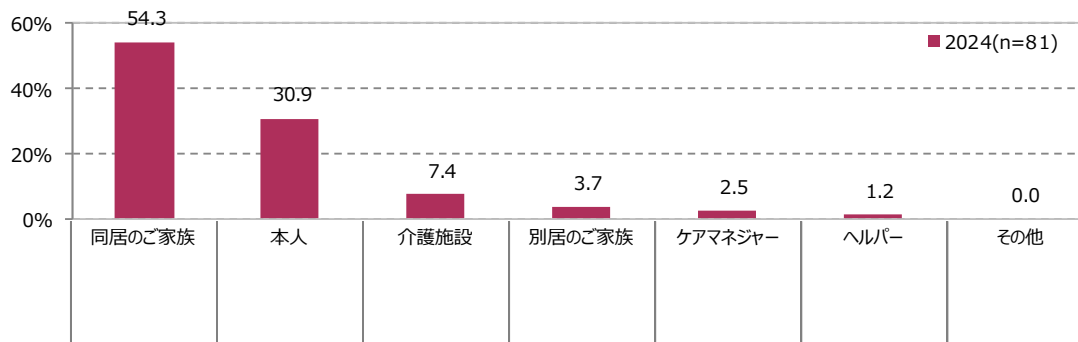
(※訪問理美容サービス利用者ベース)



※2024年「現在の決済方法」スコアで降順ソート ※「現在の決済方法」で選択したものは「今後利用できるよくなったらいと思う決済方法」では選択できないよう制御をかけている

訪問理美容事業者に対する支払い責任者 (Q34)

(※訪問理美容サービス利用者ベース)



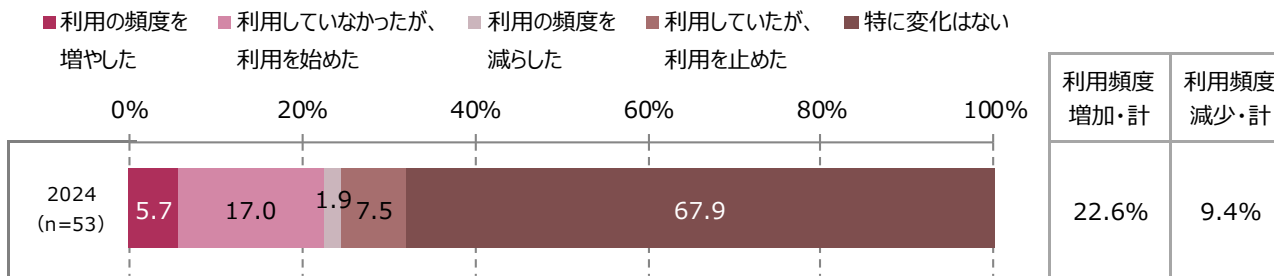
※縦棒グラフは2024年スコアで降順ソート

※ケアマネジャーは、複数の方を担当している場合があります

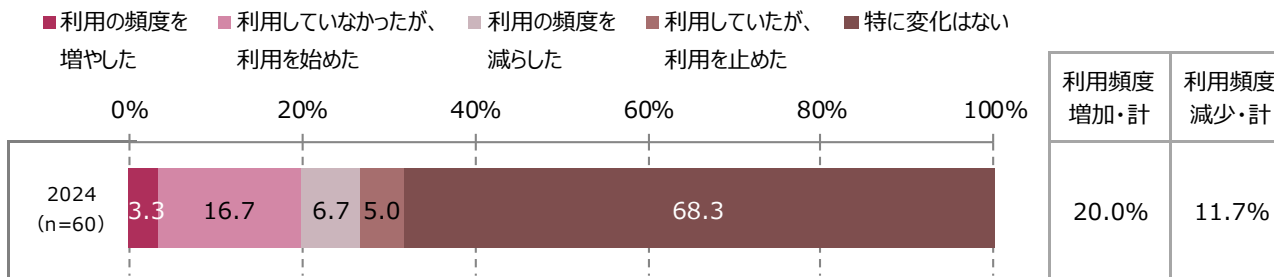
施設・在宅共に、物価高によるサービス利用頻度は「特に変化はない」が7割弱を占める。
また、施設・在宅共に「利用頻度増加・計」が2割台であり、「利用頻度減少・計」を上回っている。
物価高によって利用を控えるという様子はあまりみられなかった。

物価高による訪問美容の利用頻度変化 (Q35_1,2) (※各訪問理美容サービス利用者ベース)

物価高による【施設】でのサービス利用変化



物価高による【在宅】でのサービス利用変化



※ケアマネジャーは、複数の方を担当している場合があります



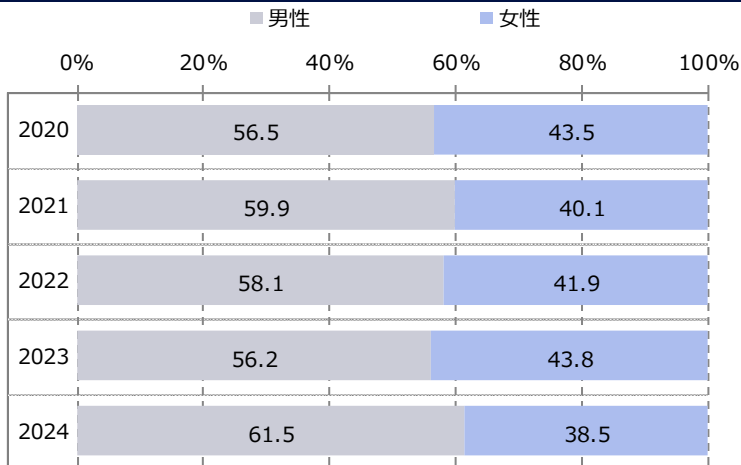
ご家族編

※集計値は四捨五入により、単一回答における合計が、必ずしも 100.0%にならないことがある

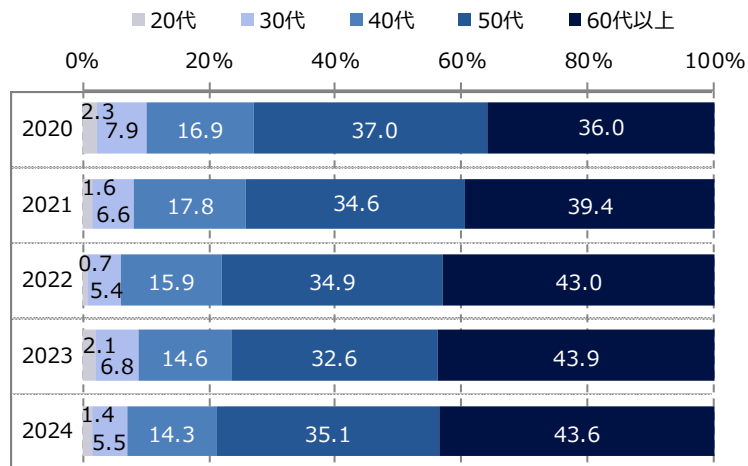
※P50以降の「訪問理美容サービス非利用者」は、訪問理美容について「サービス認知あり・利用なし」もしくは「サービス認知なし」のいずれか該当者を指す

要支援・要介護者と同居されているご家族（2020 n=1,938、2021=1,954、2022 n=1,906、2023 n=1951、2024=1,949）

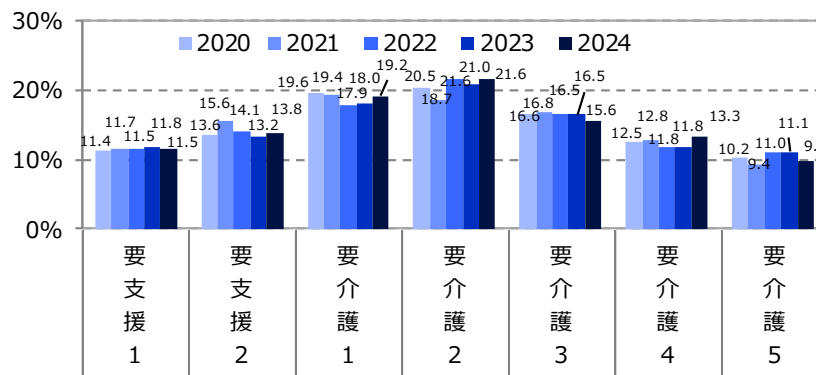
性別



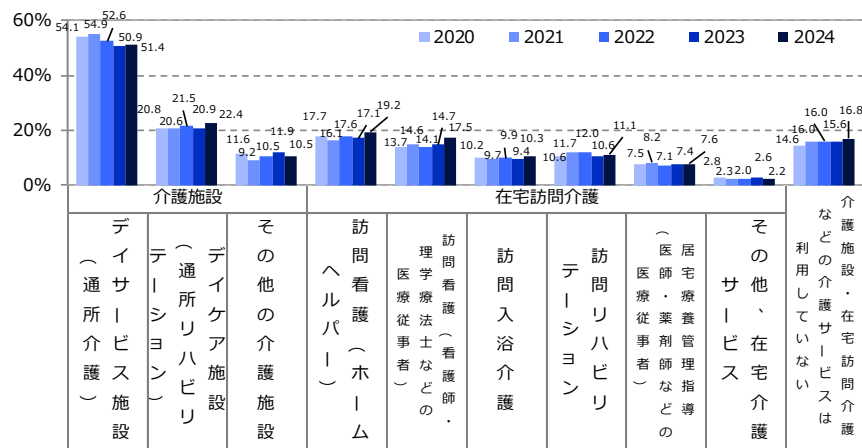
年齢



介護レベル



介護支援場所

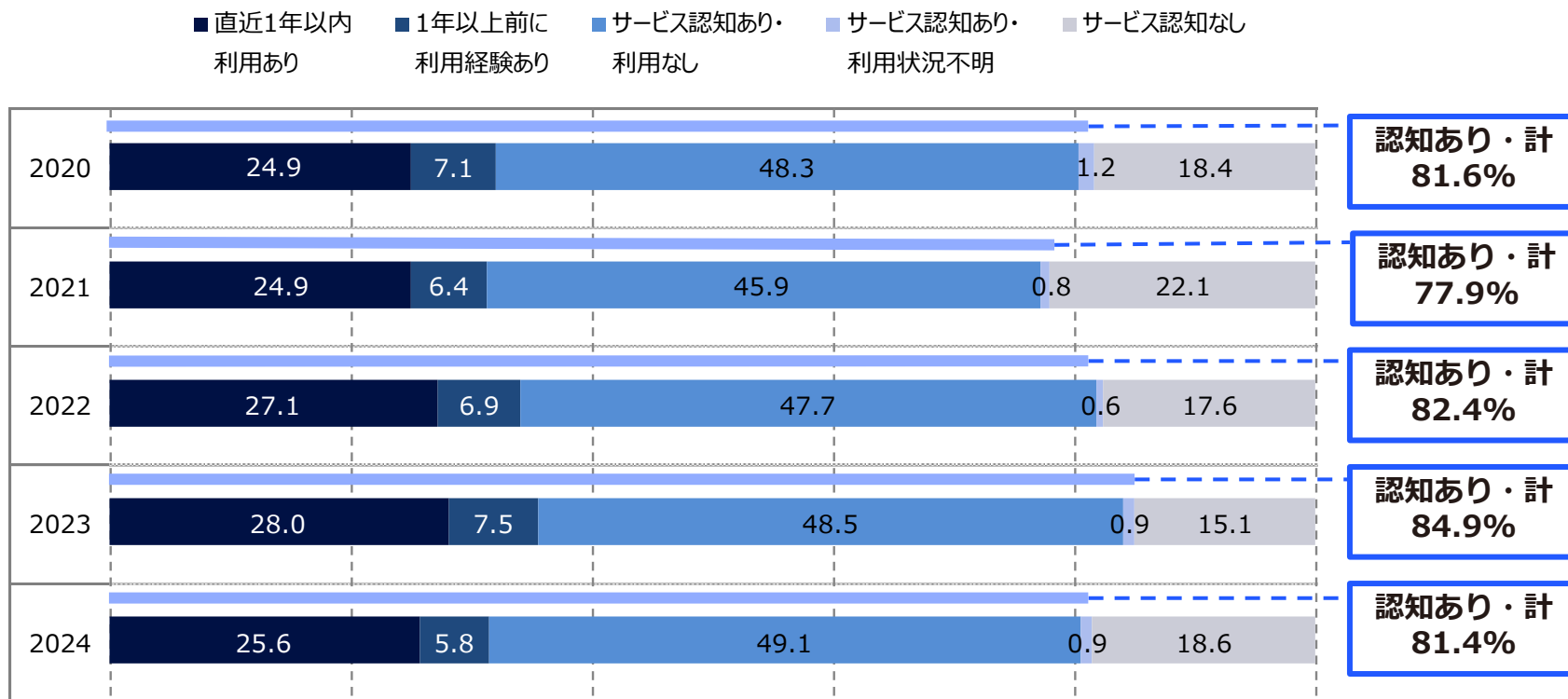


A 訪問理美容サービスの認知と利用状況①

ご家族

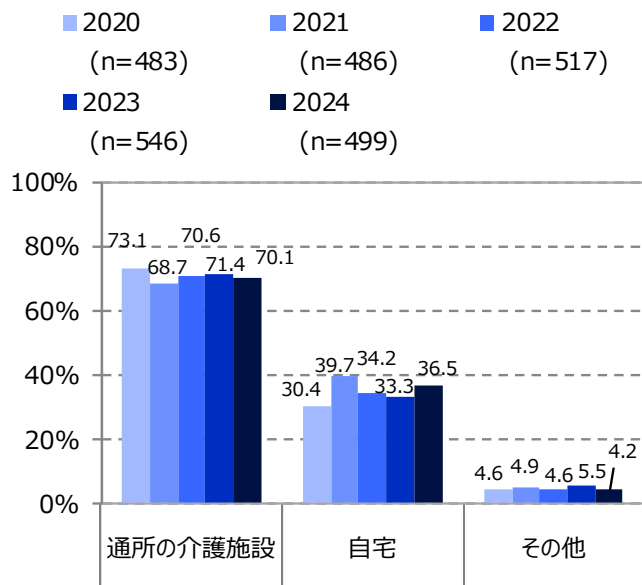
訪問理美容サービスの認知率は81.4%と、8割の水準は維持しつつも昨年より減少した。ご家族に利用経験者がいる割合は31.4%（直近1年以内利用あり+1年以上前に利用経験あり）で、利用率も微減。認知非利用率は49.1%で直近5年で最多になった。

訪問理美容サービスの認知、訪問理美容サービスの利用（Q2、Q3）（2020 n=1,938、2021 n=1,954、2022 n=1,906、2023 n=1,951、2024 n=1,949）

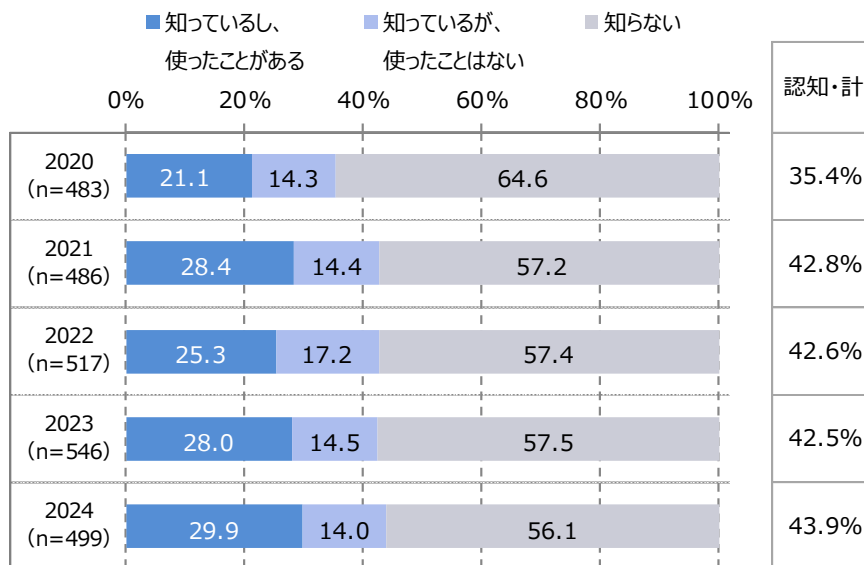


訪問理美容サービスの利用場所は「通所の介護施設」が7割と最多で、「自宅」は3割半ば。理美容チケットの認知率は、訪問理美容サービス利用者のうち4割半ばで、昨年と同程度。また、理美容チケット利用率は訪問理美容サービス利用者のうち29.9%で、昨年と同程度。

訪問理美容サービスの利用場所 (Q5)
(※訪問理美容サービス利用者ベース)



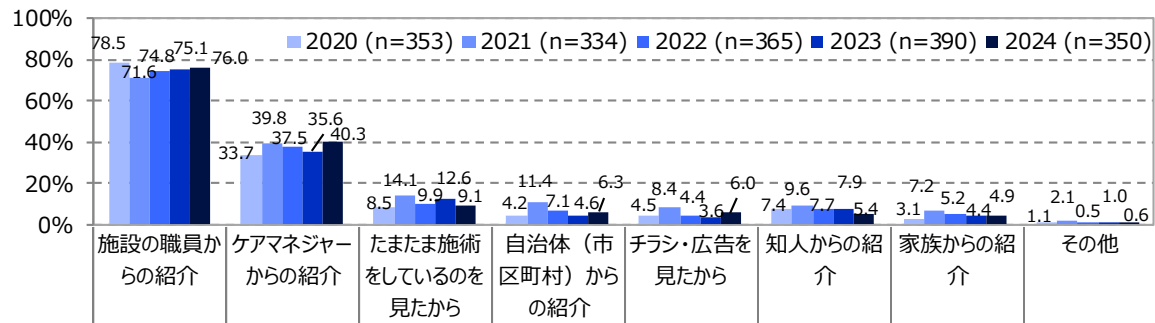
理美容チケットの認知・利用状況 (Q29)
(※訪問理美容サービス利用者ベース)



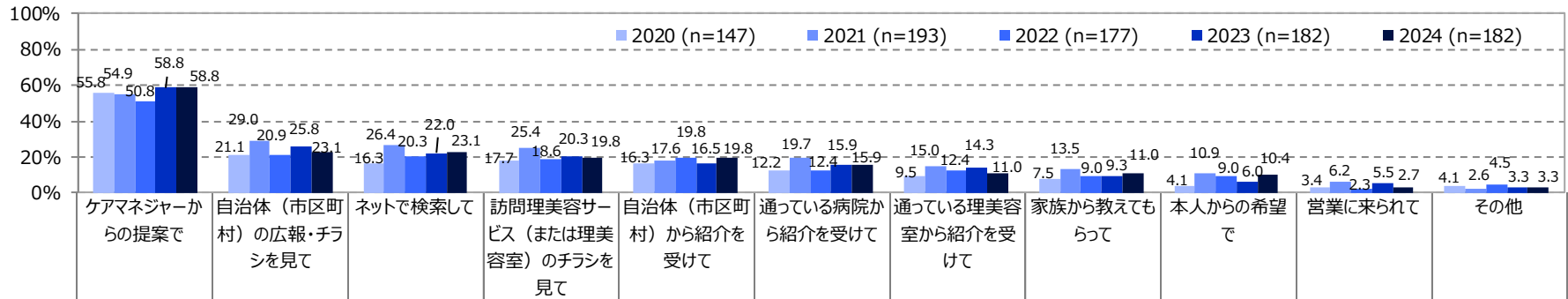
施設での利用きっかけは「施設の職員からの紹介」が昨年同様トップ。
 在宅での認知きっかけは「ケアマネジャーからの提案で」が昨年同様トップにあがった。

訪問理美容サービスの利用のきっかけ (Q7, Q8) (※各訪問理美容サービス利用者ベース)

施設で訪問理美容サービスを利用しはじめたきっかけ



在宅での訪問理美容サービスを知ったきっかけ

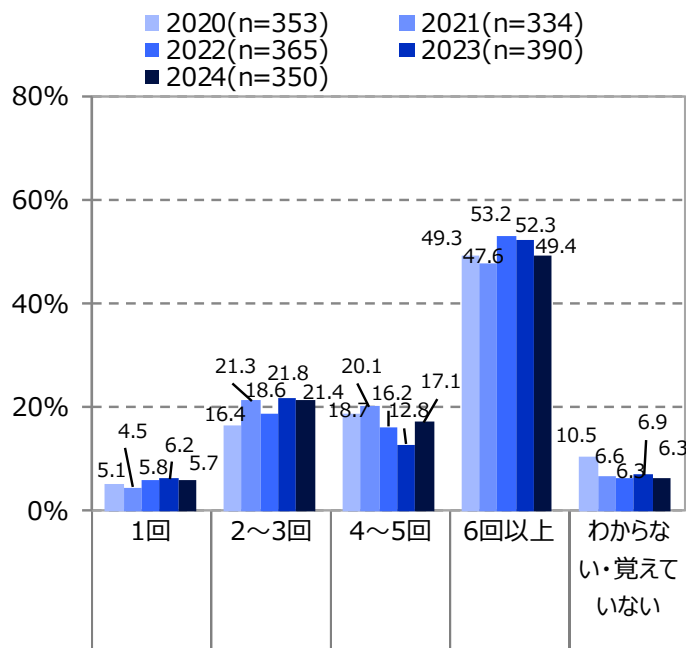


※縦棒グラフは2024年スコアで降順ソート

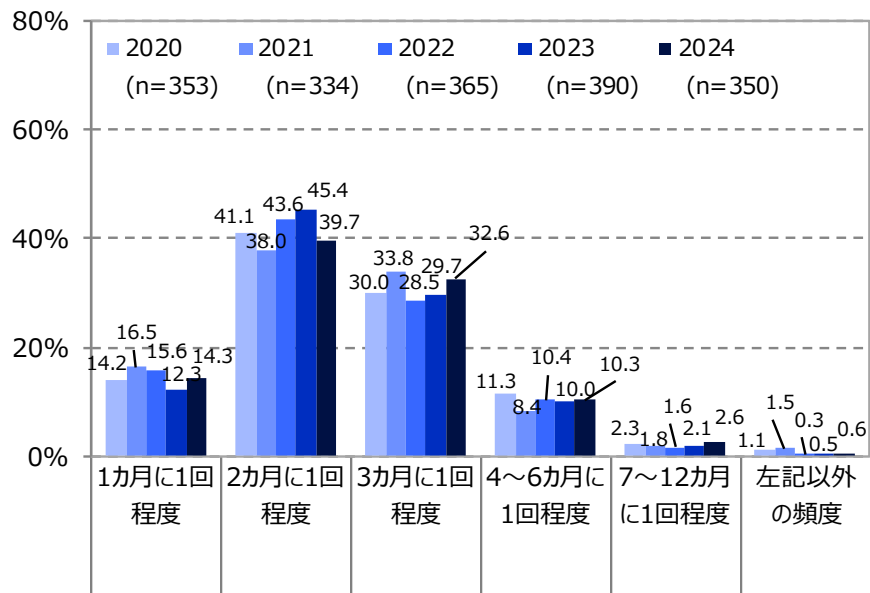
施設訪問理美容サービスの利用回数は「6回以上」が5割弱で最も多い。
 利用頻度は「2カ月に1回程度」が4割弱で最多であるが、昨年より5pt以上の減少。「3カ月に1回程度」が3割強で続く。

【施設】
 (※施設訪問理美容サービス利用者ベース)

これまでの利用回数 (Q6_1)



利用頻度 (Q14_1)

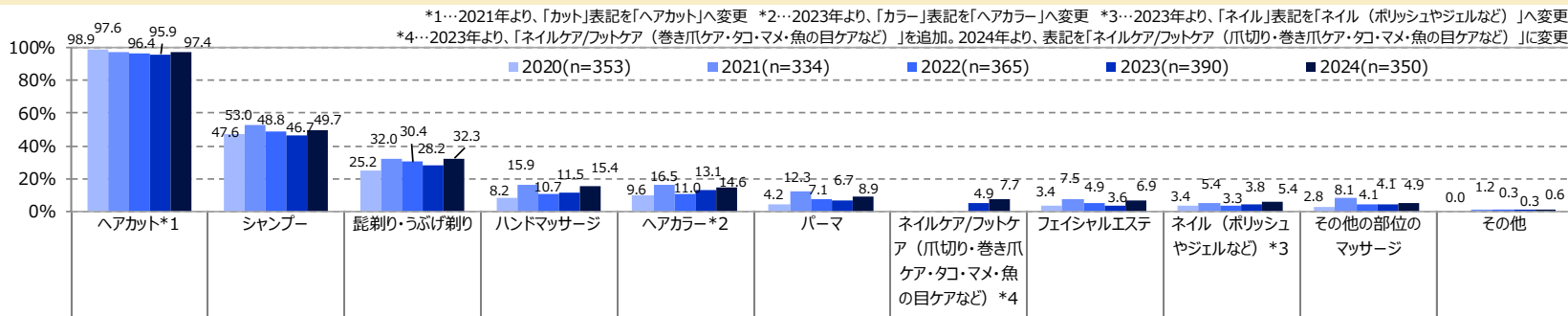


利用したことのあるメニューでは、ほぼ全員が利用している「ヘアカット」が最多。
施設訪問理美容サービスのカット料金の平均は2,162円で、2022年と同程度まで回復した。
かけてもよい金額の平均は昨年から157円増加し、2,244円だった。

【施設】

(※施設訪問理美容サービス利用者ベース)

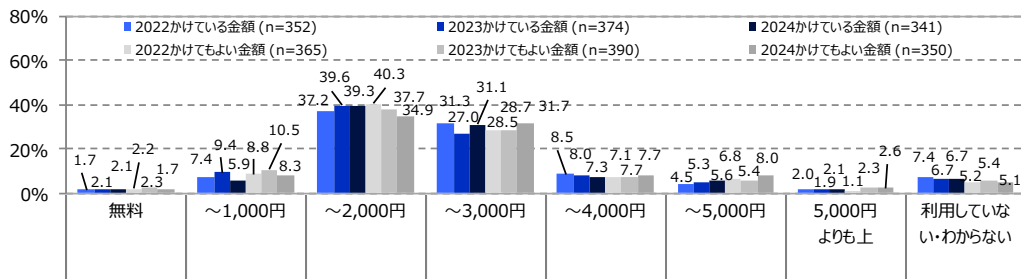
利用したことのあるメニュー (Q10_1)



※縦棒グラフは2024年スコアで降順ソート

利用あたりのカット料金とかけてもよいカット料金 (Q11_1、Q12_1)

(※利用あたりのカット料金：ヘアカット利用者ベース)



①：1回あたり料金
2022年 平均 2,147円
2023年 平均 2,079円
2024年 平均 2,162円

②：利用1回あたりにかけてもよい料金
2022年 平均 2,087円
2023年 平均 2,087円
2024年 平均 2,244円

③：②-①の差分
2024年 +82円

※料金は「利用していない・わからない」を除いたn数で算出
1回あたり料金：2022年n=326、2023年n=349、2024年n=318
かけてもよい料金：2022年n=346、2023年n=369、2024年n=332

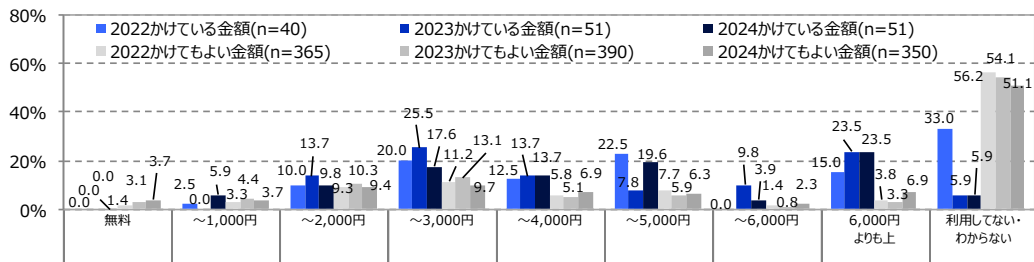
施設訪問理美容サービスのヘアカラー利用者の平均金額は4,719円。
 かけてもよい平均金額は3,399円と、利用者の平均金額を1,320円下回る。
 施設訪問理美容サービスのパーマ利用者の平均金額は5,358円。
 かけてもよい平均金額は4,128円と、利用者の平均金額を1,230円下回る。

【施設】

(※施設訪問理美容サービス利用者ベース)

利用あたりのヘアカラー料金とかけてもよいヘアカラー料金 (Q11_3、Q12_3)

(※利用あたりのヘアカラー料金：ヘアカラー利用者ベース)



①：1回あたり料金
 2022年 平均 4,227円
 2023年 平均 4,609円
 2024年 平均 4,719円

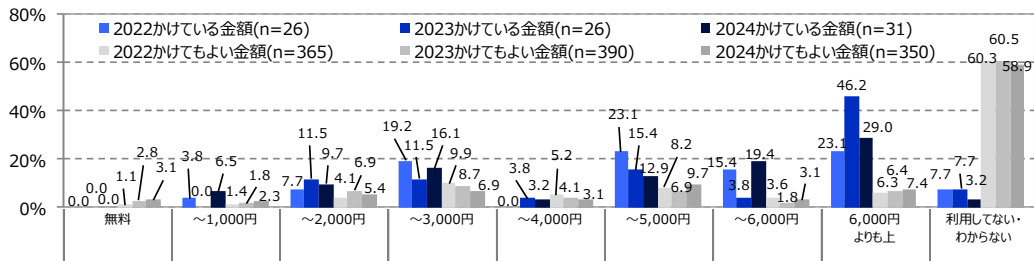
②：利用1回あたりにかけてもよい料金
 2022年 平均 3,216円
 2023年 平均 2,842円
 2024年 平均 3,399円

③：②-①の差分
 2024年 -1,320円

※料金は「利用していない・わからない」を除いたn数で算出
 1回あたり料金：2022年n=33、2023年n=48、2024年n=48
 かけてもよい料金：2022年n=160、2023年n=179、2024年n=171

利用あたりのパーマ料金とかけてもよいパーマ料金 (Q11_5、Q12_5)

(※利用あたりのパーマ料金：パーマ利用者ベース)



①：1回あたり料金
 2022年 平均 5,104円
 2023年 平均 5,813円
 2024年 平均 5,358円

②：利用1回あたりにかけてもよい料金
 2022年 平均 4,202円
 2023年 平均 3,648円
 2024年 平均 4,128円

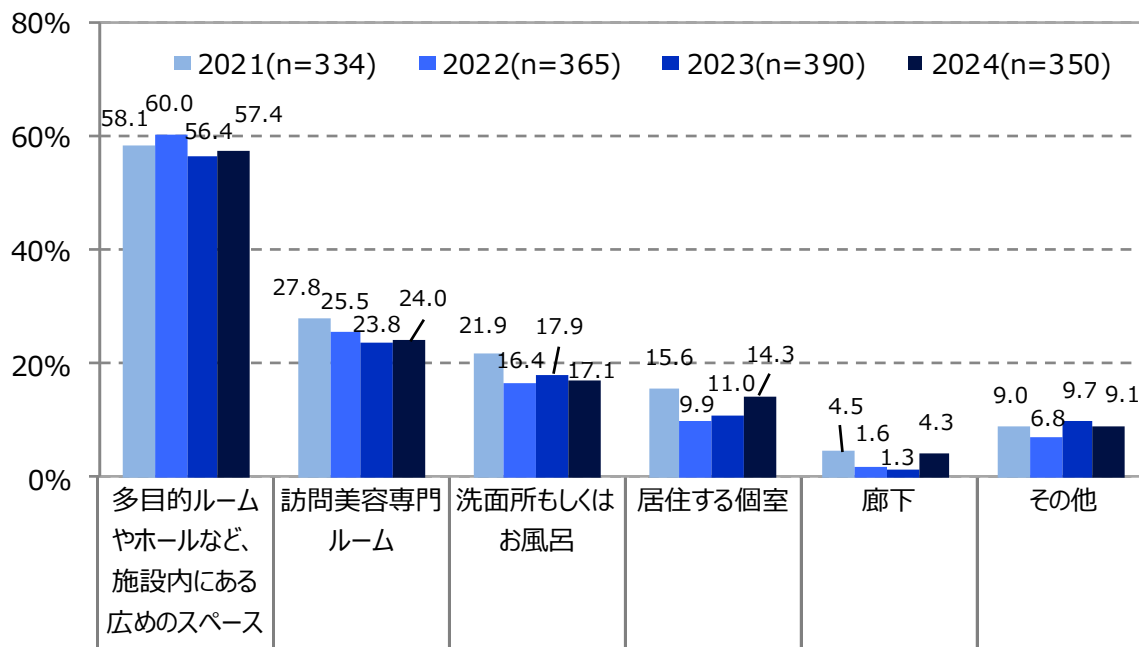
③：②-①の差分
 2024年 -1,230円

※料金は「利用していない・わからない」を除いたn数で算出
 1回あたり料金：2022年n=24、2023年n=24、2024年n=30
 かけてもよい料金：2022年n=145、2023年n=154、2024年n=144

※ n < 30のスコアは参考値

施設訪問理美容サービスの施術場所として「多目的ルームやホールなど、施設内にある広めのスペース」が6割弱と最も多く、「訪問美容専門ルーム」「洗面所もしくはお風呂」が2割前後で続く。

施術場所 (Q15_1)
 (※施設訪問理美容サービス利用者ベース)

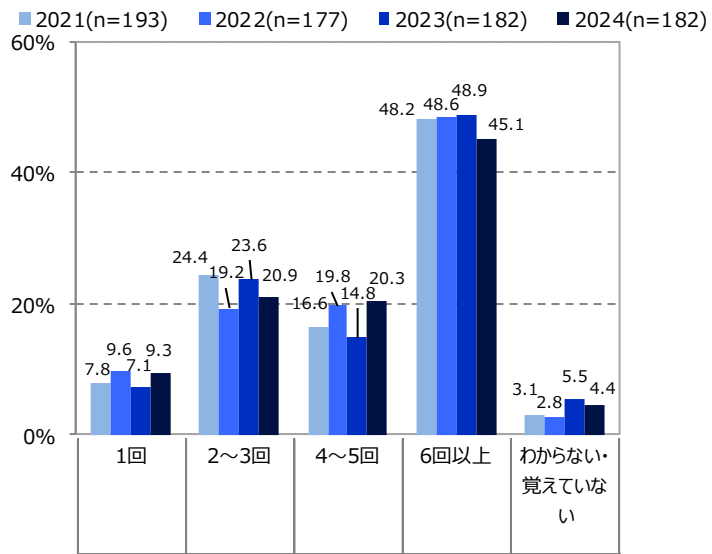


※縦棒グラフは2024年スコアで降順ソート

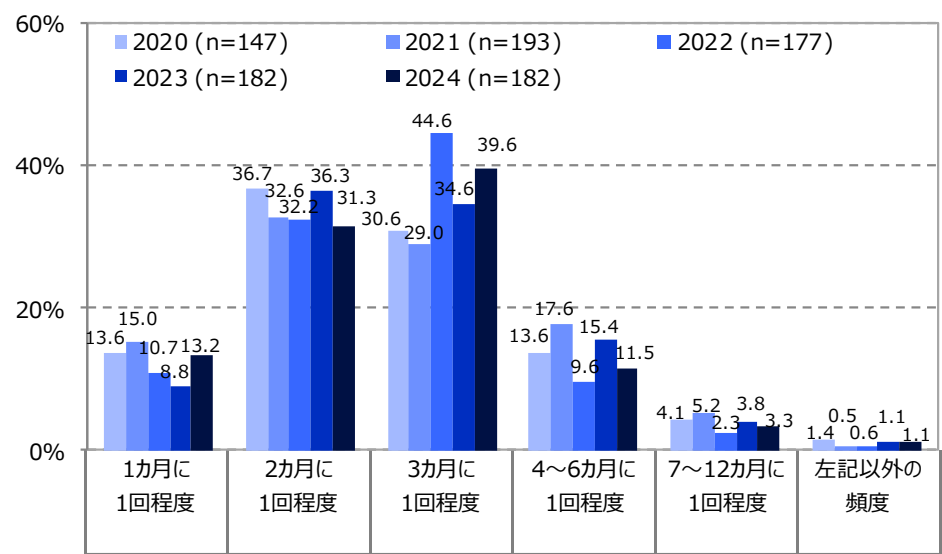
在宅訪問理美容サービスの利用回数は「6回以上」が4割半ばで最多。
 利用頻度は「3カ月に1回程度」が昨年より5pt増加して最多となり、「2カ月に1回程度」が昨年より5pt減少し次点となった。

【在宅】
 (※在宅訪問理美容サービス利用者ベース)

これまでの利用回数 (Q6_2)



利用頻度 (Q14_2)



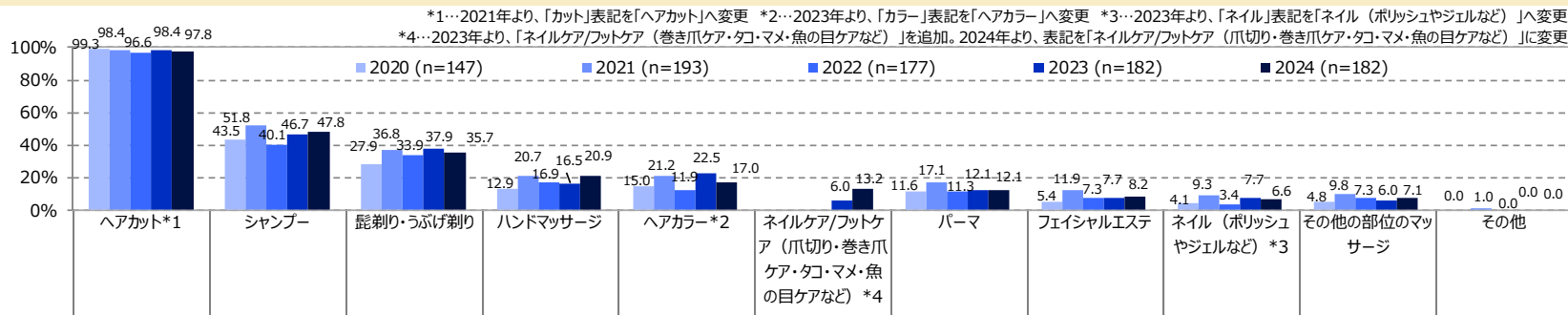
利用したことのあるメニューでは、ほぼ全員が利用している「ヘアカット」に次いで、「シャンプー」が5割弱と多い。

在宅訪問理美容サービスのカット料金の平均は2,982円で、昨年から40円上回った。かけてもよい平均金額は3,080円で、利用者の平均金額よりも98円上回った。

【在宅】

(※在宅訪問理美容サービス利用者ベース)

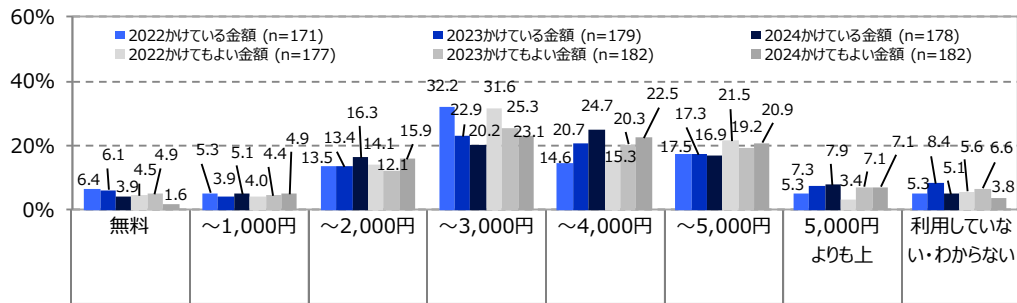
利用したことのあるメニュー (Q10_3)



※縦棒グラフは2024年スコアで降順ソート

利用あたりのカット料金とかけてもよいカット料金 (Q11_2、Q12_2)

(※利用あたりのカット料金：ヘアカット利用者ベース)



①：1回あたり料金

2022年 平均 2,769円
2023年 平均 2,942円
2024年 平均 2,982円

②：利用1回あたりにかけてもよい料金

2022年 平均 2,871円
2023年 平均 3,003円
2024年 平均 3,080円

③：②-①の差分

2024年 +98円

※料金は「利用していない・わからない」を除いたn数で算出

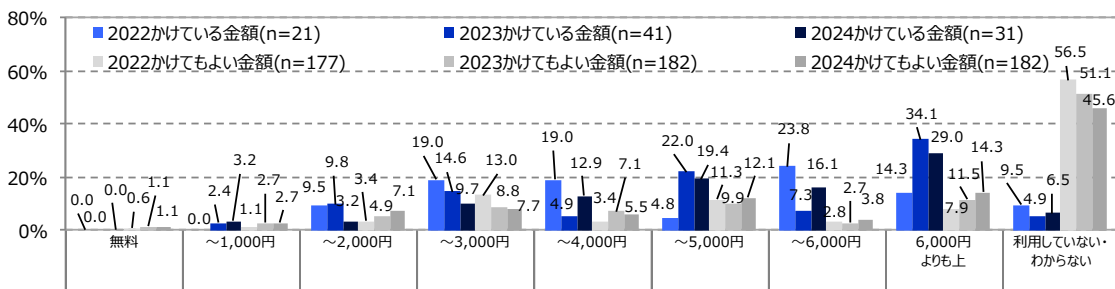
1回あたり料金：2022年n=162、2023年n=164、2024年n=169

かけてもよい料金：2022年n=167、2023年n=170、2024年n=175

在宅訪問理美容サービスのヘアカラー利用者の平均金額は5,974円。
 かけてもよい平均金額は4,667円と、利用者の平均金額を1,307円下回る。
 在宅訪問理美容サービスのパーマ利用者の平均金額は7,263円。
 かけてもよい平均金額は5,571円と、利用者の平均金額を1,691円下回る。
 (※ヘアカラー、パーマにかけている金額はn<30のため参考値)

【在宅】
 (※在宅訪問理美容サービス利用者ベース)

利用あたりのヘアカラー料金とかけてもよいヘアカラー料金 (Q11_4、Q12_4)
 (※利用あたりのヘアカラー料金：ヘアカラー利用者ベース)

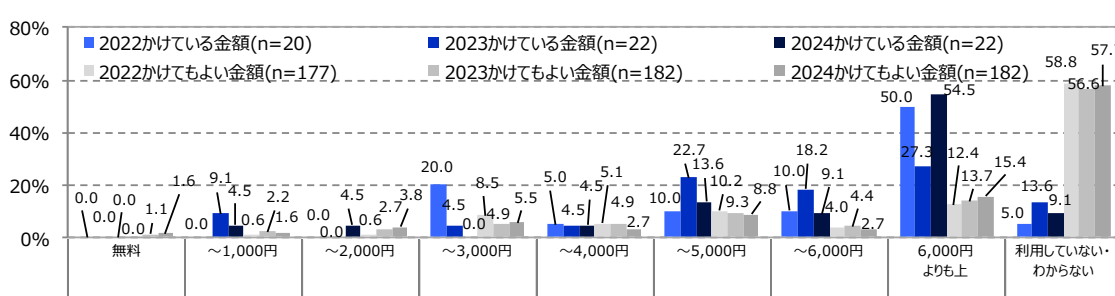


①：1回あたり料金	2022年 平均 5,184円	②：利用1回あたりにかけてもよい料金	2022年 平均 4,328円
	2023年 平均 5,058円		2023年 平均 4,320円
	2024年 平均 5,974円		2024年 平均 4,667円

③：②-①の差分
2024年 -1,307円

※料金は「利用していない・わからない」を除いたn数で算出
 1回あたり料金：2022年n=19、2023年n=39、2024年n=29
 かけてもよい料金：2022年n=77、2023年n=89、2024年n=99

利用あたりのパーマ料金とかけてもよいパーマ料金 (Q11_6、Q12_6)
 (※利用あたりのパーマ料金：パーマ利用者ベース)



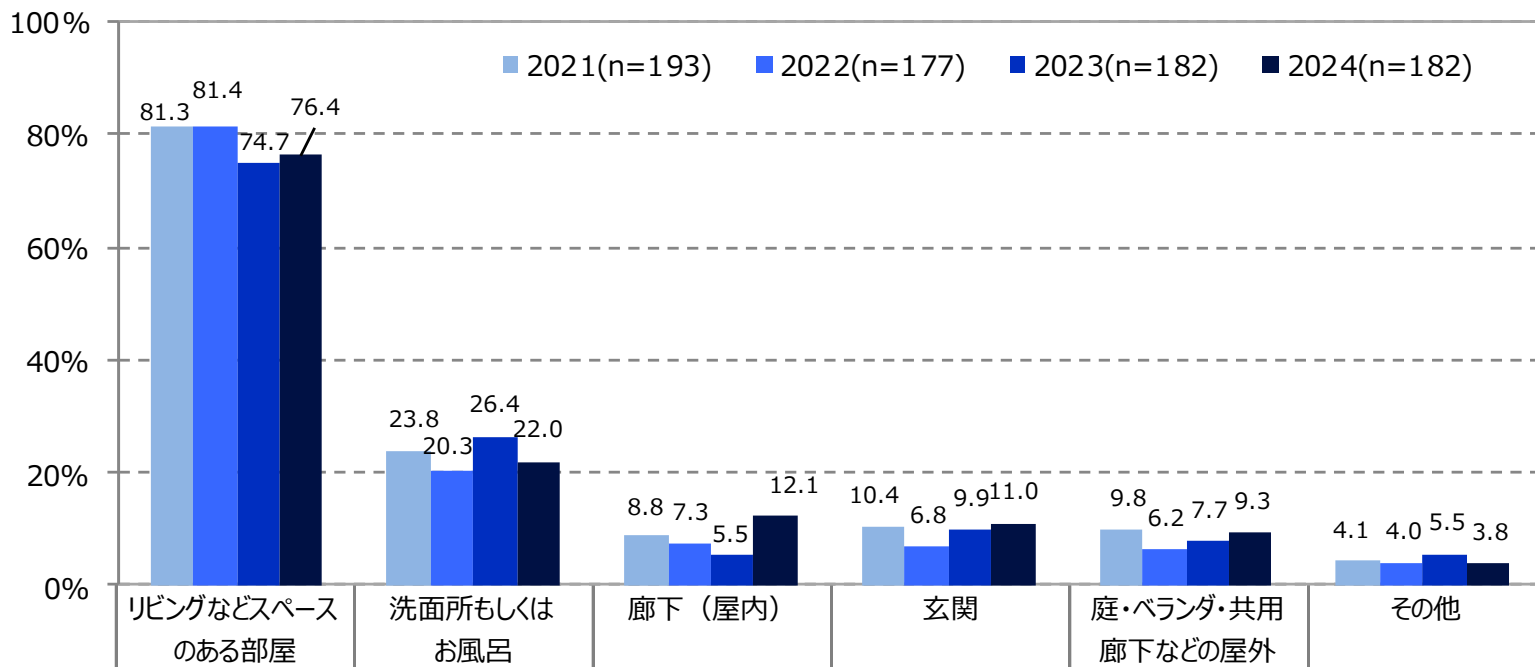
①：1回あたり料金	2022年 平均 6,079円	②：利用1回あたりにかけてもよい料金	2022年 平均 5,178円
	2023年 平均 5,684円		2023年 平均 5,032円
	2024年 平均 7,263円		2024年 平均 5,571円

③：②-①の差分
2024年 -1,691円

※料金は「利用していない・わからない」を除いたn数で算出
 1回あたり料金：2022年n=19、2023年n=19、2024年n=20
 かけてもよい料金：2022年n=73、2023年n=79、2024年n=77

在宅訪問理美容サービスの施術場所として「リビングなどスペースのある部屋」が7割半ばと圧倒的多数。「洗面所もしくはお風呂」が2割強で続く。

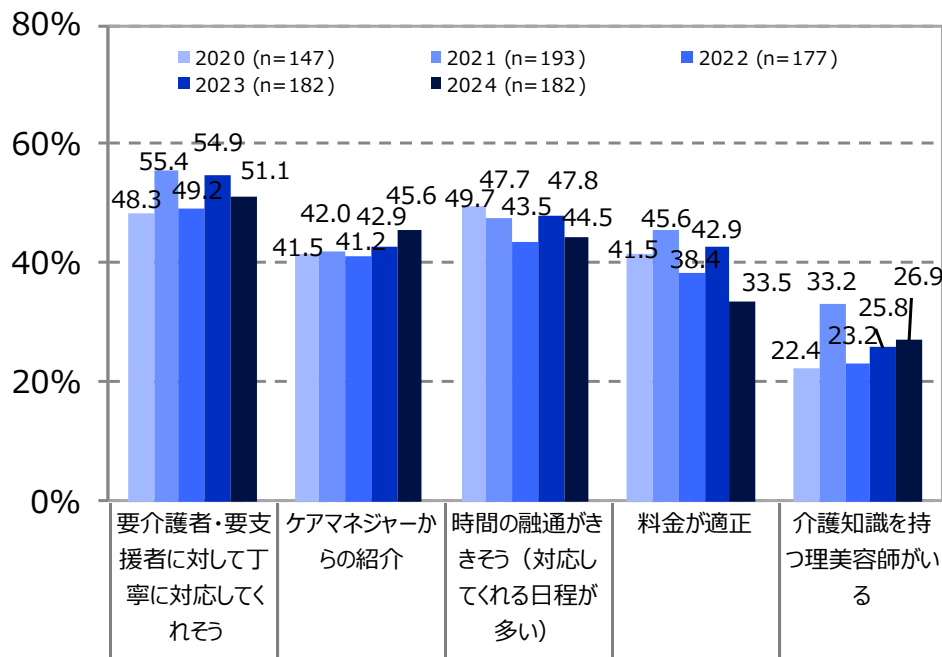
施術場所 (Q15_2)
 (※在宅訪問理美容サービス利用者ベース)



※縦棒グラフは2024年スコアで降順ソート

サービス会社を選んだ理由として「要介護者・要支援者に対して丁寧に対応してくれそう」が最も多く、「ケアマネジャーからの紹介」「時間の融通がききそう（対応してくれる日程が多い）」とともに4割半ば、「料金が適正」が約10pt減少して3割半ばで続く。

サービス会社を選んだ理由・TOP5 (Q9_1)
 (※在宅訪問理美容サービス利用者ベース)

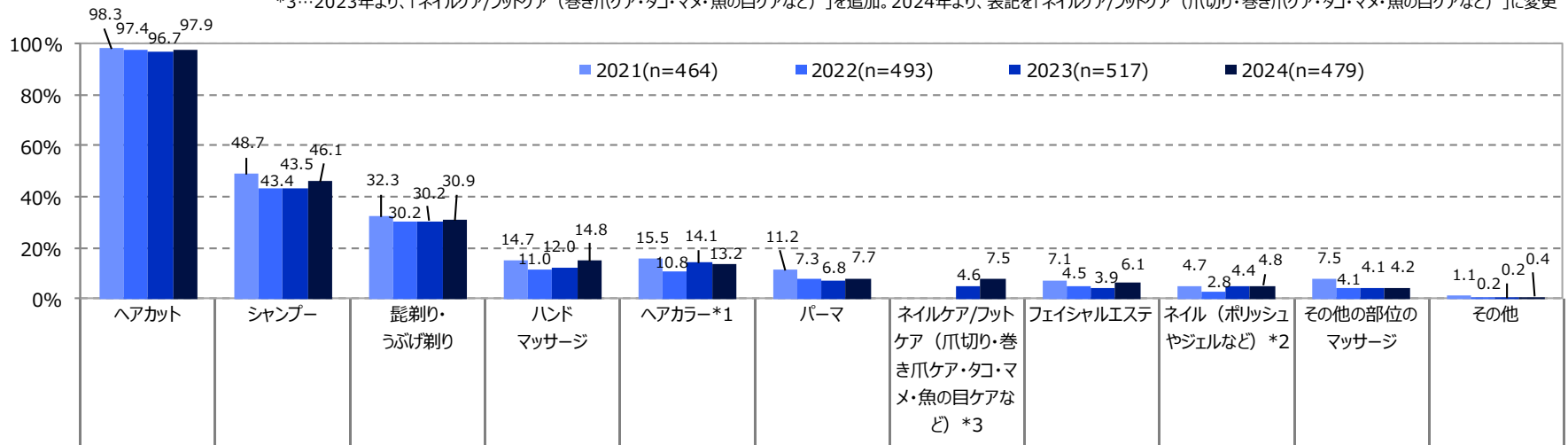


※縦棒グラフは2024年スコアで降順ソート

施設・在宅で利用したことのあるメニューでは、ほぼ全員が利用している「ヘアカット」に次いで、「シャンプー」が4割半ばで昨年から微増。

利用したことのあるメニュー (Q10_1,3)
(※施設・在宅訪問理美容サービス利用者ベース)

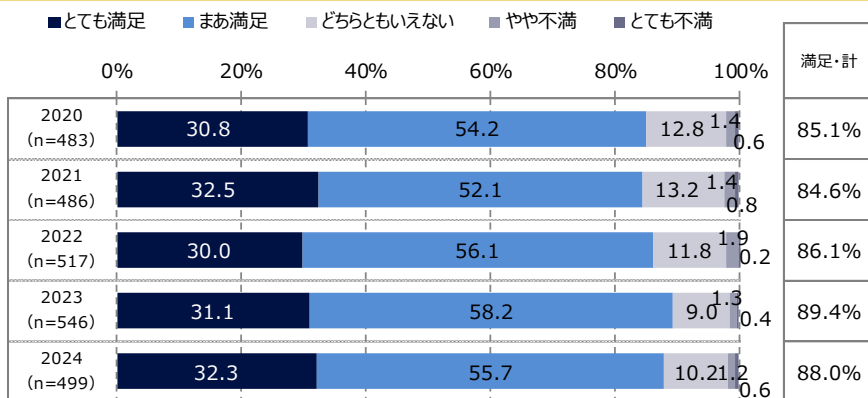
*1…2023年より、「カラー」表記を「ヘアカラー」へ変更 *2…2023年より、「ネイル」表記を「ネイル（ポリッシュやジェルなど）」へ変更
*3…2023年より、「ネイルケア/フットケア（巻き爪ケア・タコ・マメ・魚の目ケアなど）」を追加。2024年より、表記を「ネイルケア/フットケア（爪切り・巻き爪ケア・タコ・マメ・魚の目ケアなど）」に変更



※縦棒グラフは2024年スコアで降順ソート

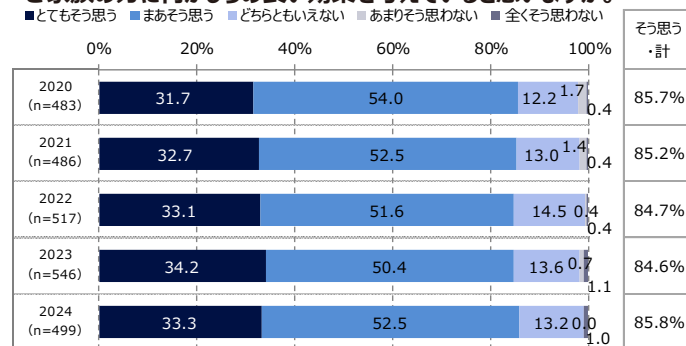
サービスの満足度は88.0%で、昨年から横ばい。
 サービスを受けた後の変化は「笑顔になる」が5割強で最も多い。
 サービス利用によって要介護・要支援者への良い効果を実感している人は8割半ばを占め、横ばいが続く。
 サービス利用者の中でも5割強が、要介護/要支援のレベル改善につながったと感じている。

サービスの満足度 (Q16) (※訪問理美容サービス利用者ベース)

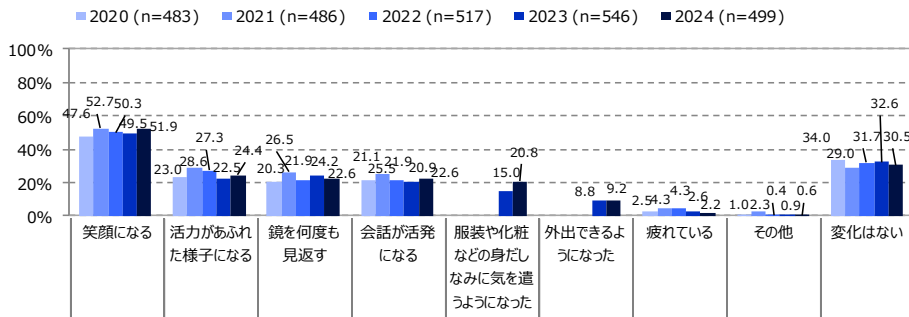


効果実感 (Q21) (※訪問理美容サービス利用者ベース)

Q.訪問理美容サービスを利用することは、支援・介護を受けているあなたのご家族の方に何かしらの良い効果を与えていると思いますか。

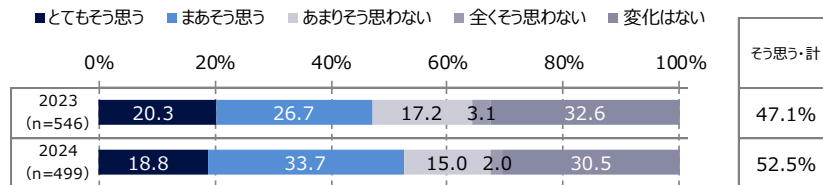


サービスを受けた後の変化 (Q20) (※訪問理美容サービス利用者ベース)



要介護/要支援のレベル改善 (Q22) (※訪問理美容サービス利用者ベース)

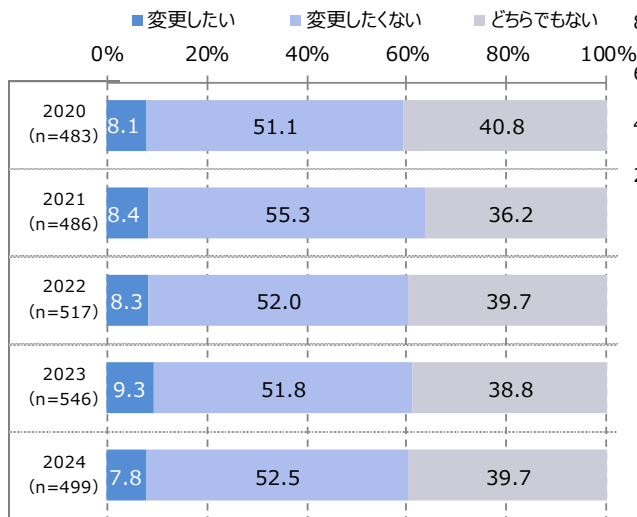
Q.訪問美容の施術を受けることで、要介護/要支援のレベル改善につながったと思いますか。



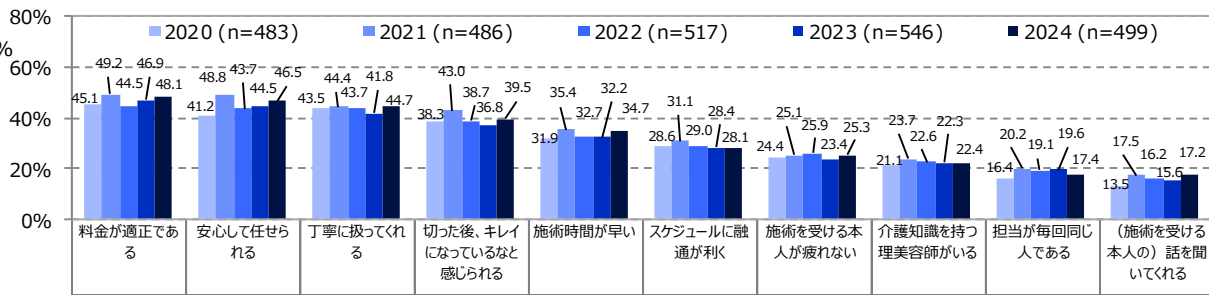
※縦棒グラフは2024年スコアで降順ソート

利用会社を「変更したい」ご家族は1割弱にとどまり、昨年から横ばい。
 主な満足ポイントとして「料金が適正である」「安心して任せられる」「丁寧に扱ってくれる」「切った後、キレイになっているなど感じられる」が上位にあがる。
 不満ポイントは1割強が「料金が高い」をあげ、ネガティブな点として5年連続で最多。

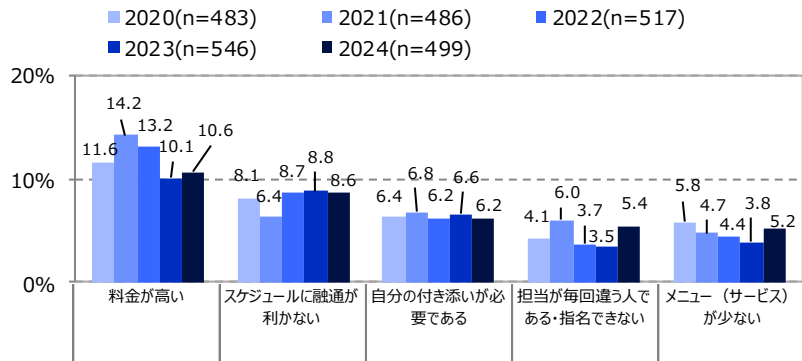
利用会社の変更意向 (Q19) (※訪問理美容サービス利用者ベース)



満足ポイント・TOP10 (Q17) (※訪問理美容サービス利用者ベース)



不満ポイント (Q18) (※訪問理美容サービス利用者ベース)



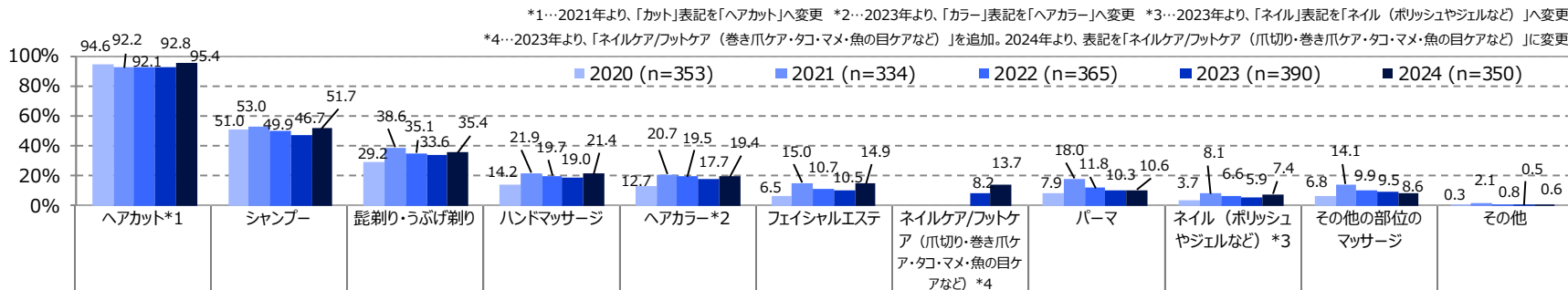
※縦棒グラフは2024年スコアで降順ソート

※不満ポイントは2024年で5.0%以上のものを掲載

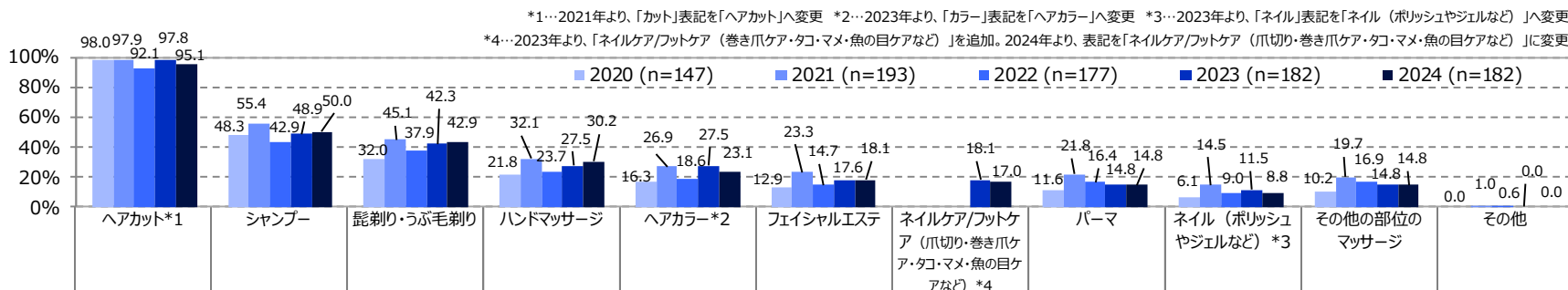
今後利用してみたいメニューは施設・在宅ともに「ヘアカット」が最多。以下「シャンプー」「髭剃り・うぶげ剃り」と、施設・在宅ともに同じメニューが続く。

今後利用してみたいメニュー (Q10_2,4) (※各訪問理美容サービス利用者ベース)

施設で利用したいメニュー



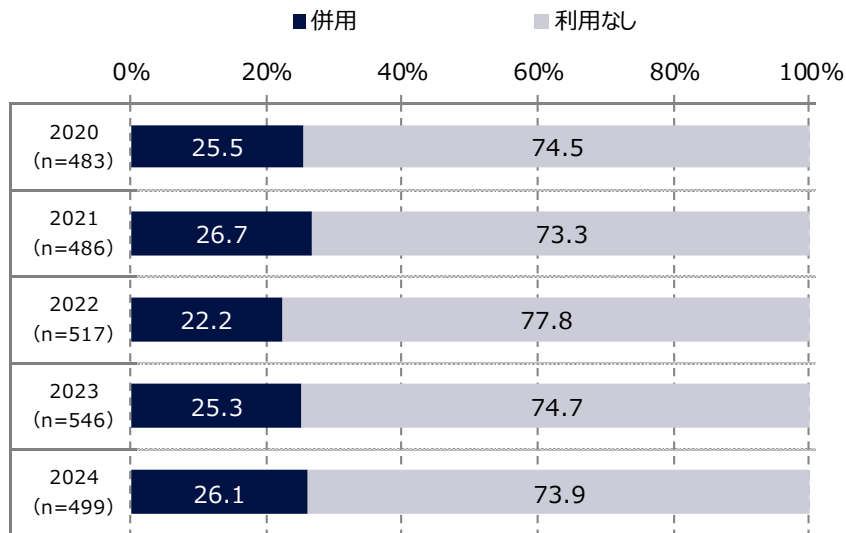
在宅で利用したいメニュー



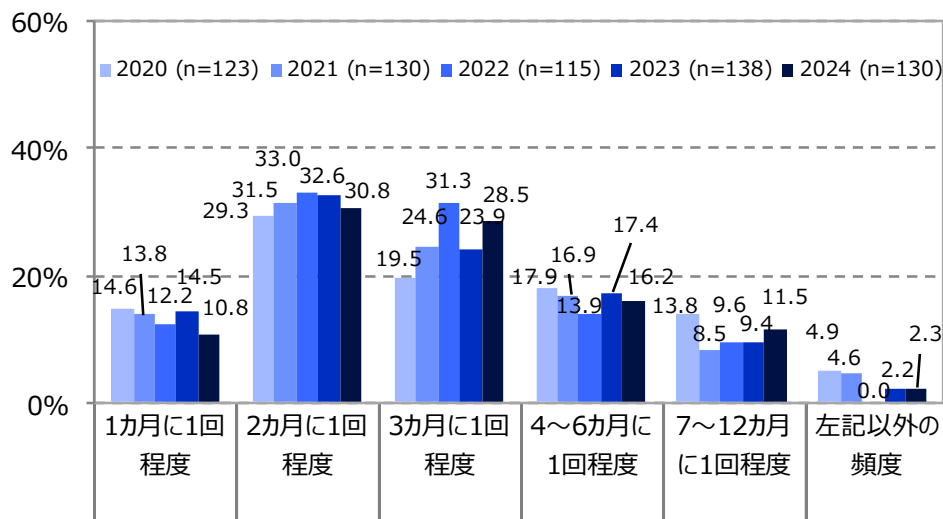
※縦棒グラフは2024年スコアで降順ソート

理美容室の併用は2割半ばで横ばい傾向。
併用者の理美容室利用頻度は「2カ月に1回程度」が3割強と昨年に続き最も多い。「3カ月に1回程度」が昨年より約5pt増加で続く。

理美容室の併用状況 (Q13)
(※訪問理美容サービス利用者ベース)



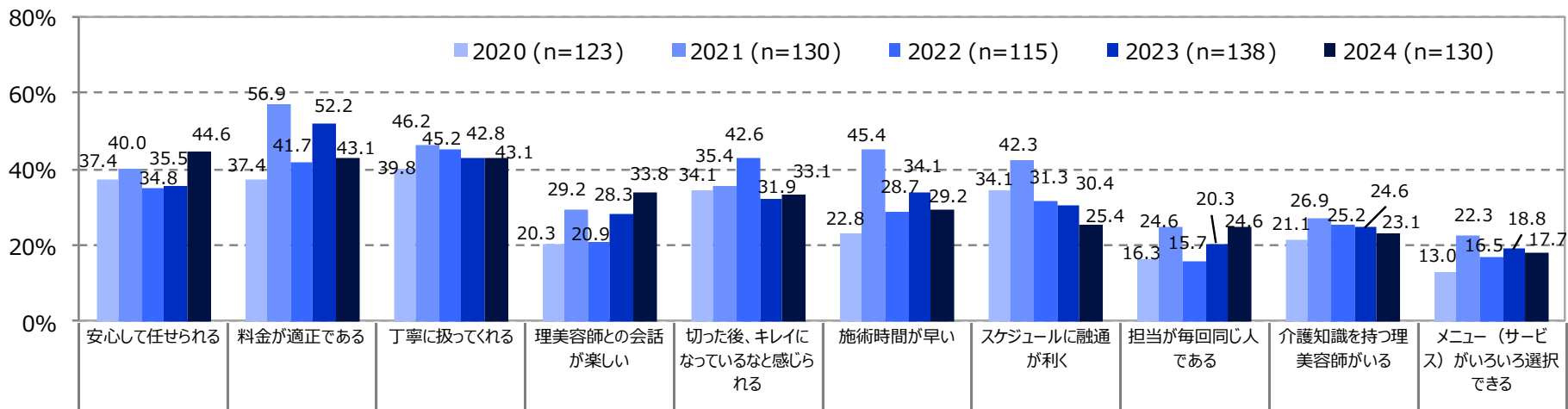
理美容室利用頻度 (Q14_3)
(※訪問理美容サービスと理美容室併用者ベース)



理美容室の満足ポイントは「安心して任せられる」が約10pt増加し最多となり、次点で「料金が適正である」が約10pt減少して2022年と同水準に。「丁寧に扱ってくれる」は昨年から横ばいで上位にあがる。

理美容室の満足ポイント・TOP10 (Q24)

(※訪問理美容サービスと理美容室併用者ベース)



※縦棒グラフは2024年スコアで降順ソート

A 訪問理美容サービス非利用者の理美容室利用状況①

ご家族

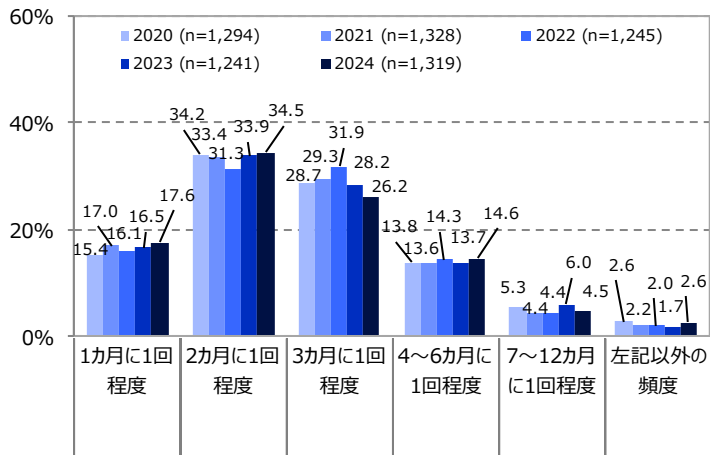
訪問理美容サービス非利用者のヘアカット頻度は「2カ月に1回程度」が3割半ばで最多。「3カ月に1回程度」が2割半ばで続く。

理美容室の満足ポイントは「料金が適正」が最も多く、「安心して任せられる」「丁寧に扱ってくれる」「施術時間が早い」が続く。

理美容室で困っていることは、直近5年すべて「理美容室まで行くのが疲れる」が最も多い。

ヘアカット頻度 (Q23)

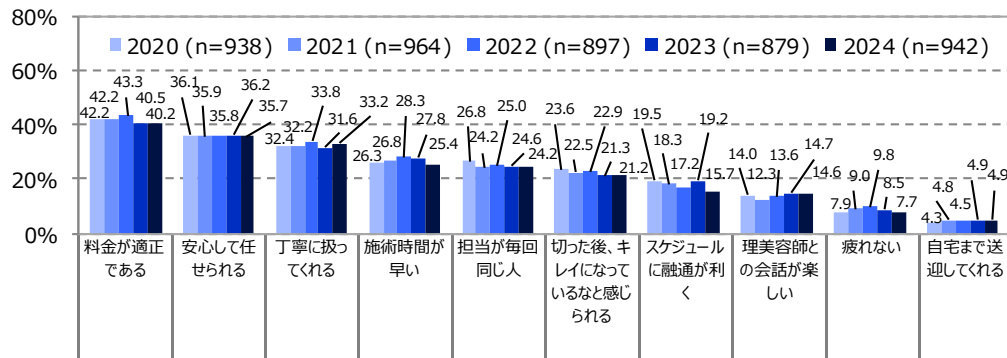
(※訪問理美容サービス非利用者ベース)



※頻度以外の縦棒グラフは2024年スコアで降順ソート

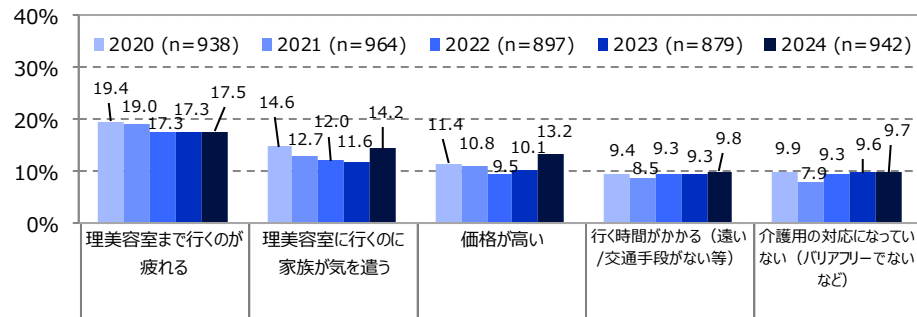
理美容室の満足ポイント・TOP10 (Q24)

(※訪問理美容非利用かつ理美容室利用ベース)



理美容室で困っていること・TOP5 (Q25)

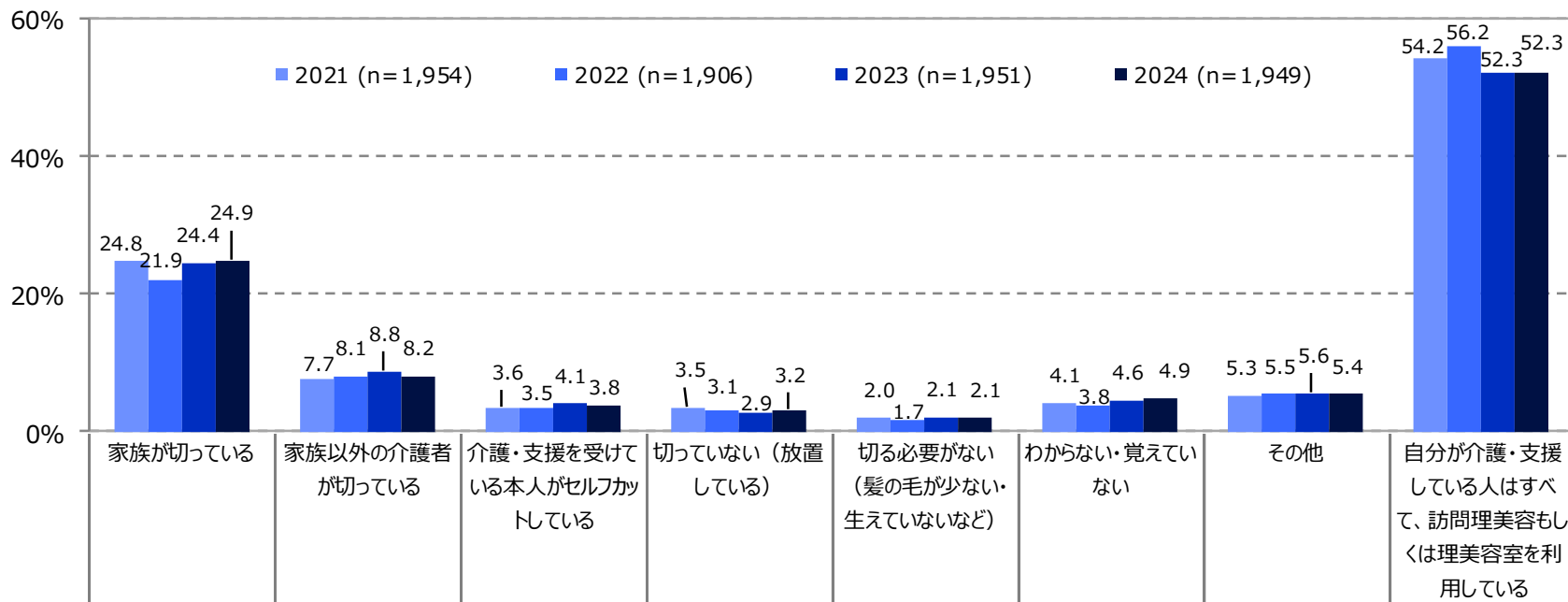
(※訪問理美容非利用かつ理美容室利用ベース)



ヘアカット状況を見ると、経年同様に今年も「自分が介護・支援している人はすべて、訪問理美容もしくは理美容室を利用している」が過半数を占める。次点は「家族が切っている」が2割半ばで比較的多い。「家族以外の介護者が切っている」「家族以外の介護者が切っている」は1割未満にとどまる。

訪問理美容非利用かつ理美容室非利用者のカット状況 (Q26)

(※ご家族全体ベース)

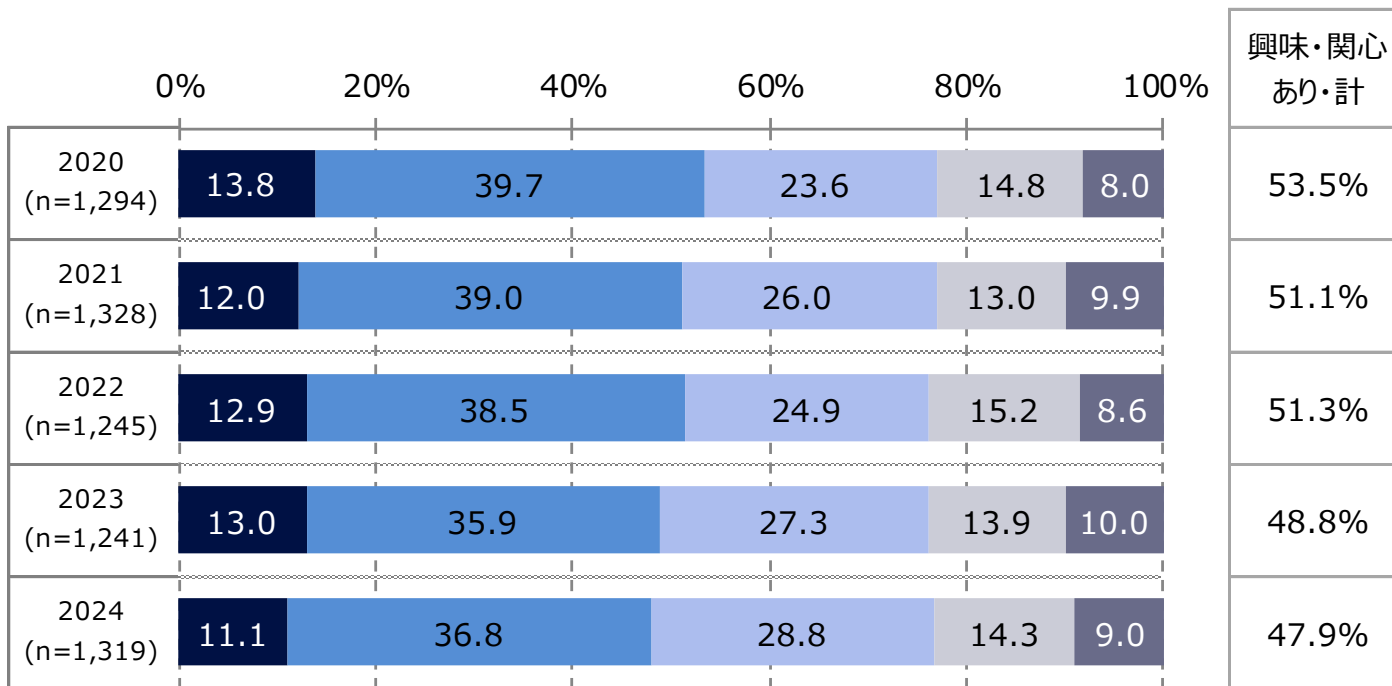


※縦棒グラフは2024年スコアで降順ソート

訪問理美容サービス非利用者のうち、要介護・要支援者ご本人が理美容・身だしなみへの興味・関心がある人は、直近5年では緩やかに減少傾向が続いている。

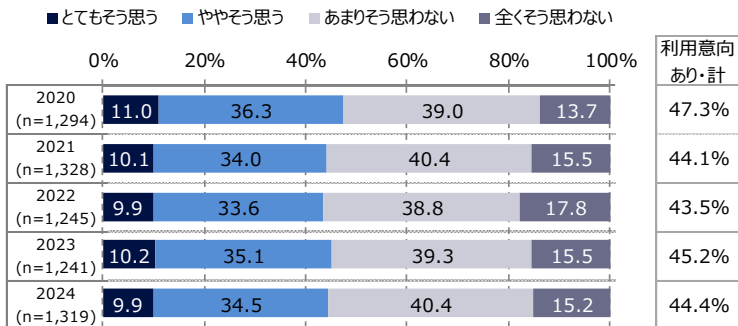
ご本人の理美容・身だしなみへの興味 (Q31)
 (※訪問理美容サービス非利用者ベース)

■ とても興味・関心がある
 ■ まあ興味・関心がある
 ■ どちらともいえない
 ■ あまり興味・関心はない
 ■ 全く興味・関心はない

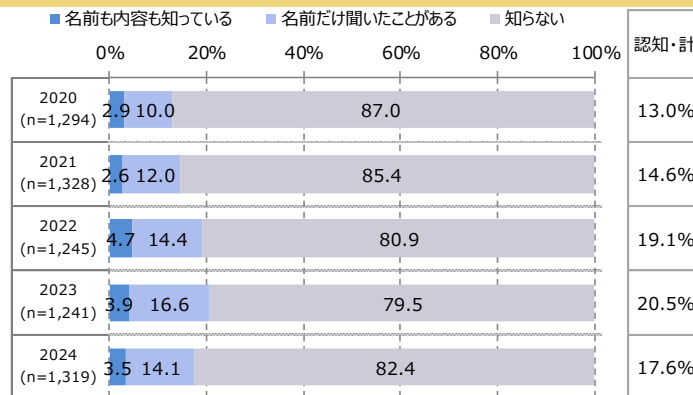


訪問理美容サービス非利用者のうち「利用意向あり・計」は44.4%で、横ばい傾向。
 理美容チケットの「認知・計」は17.6%にとどまり、内容まで理解している人は3.5%。
 利用意向なしの理由として、「お金がかかる・かかりそう」「迎える準備が必要そう・大変そう」「受ける本人が嫌がりそう・喜ばなさそう」が2~3割台で上位にあがる。

訪問理美容サービス利用意向 (Q27) (※訪問理美容サービス非利用者ベース)

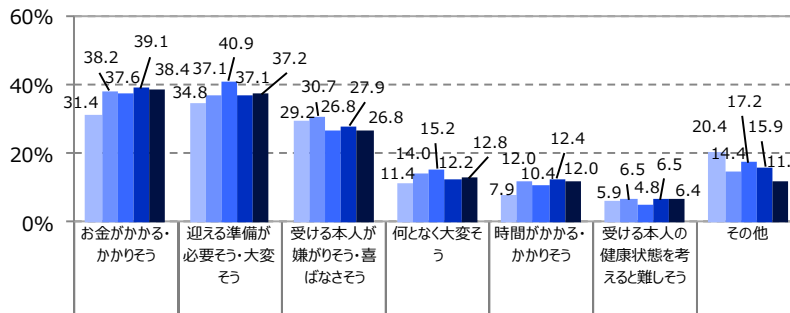


理美容チケットの認知 (Q30) (※訪問理美容サービス非利用者ベース)



訪問理美容サービス利用意向なしの理由 (Q28) (※訪問理美容サービス非利用かつ利用意向なしベース)

■ 2020(n=682) ■ 2021(n=743) ■ 2022(n=704) ■ 2023(n=680) ■ 2024(n=734)

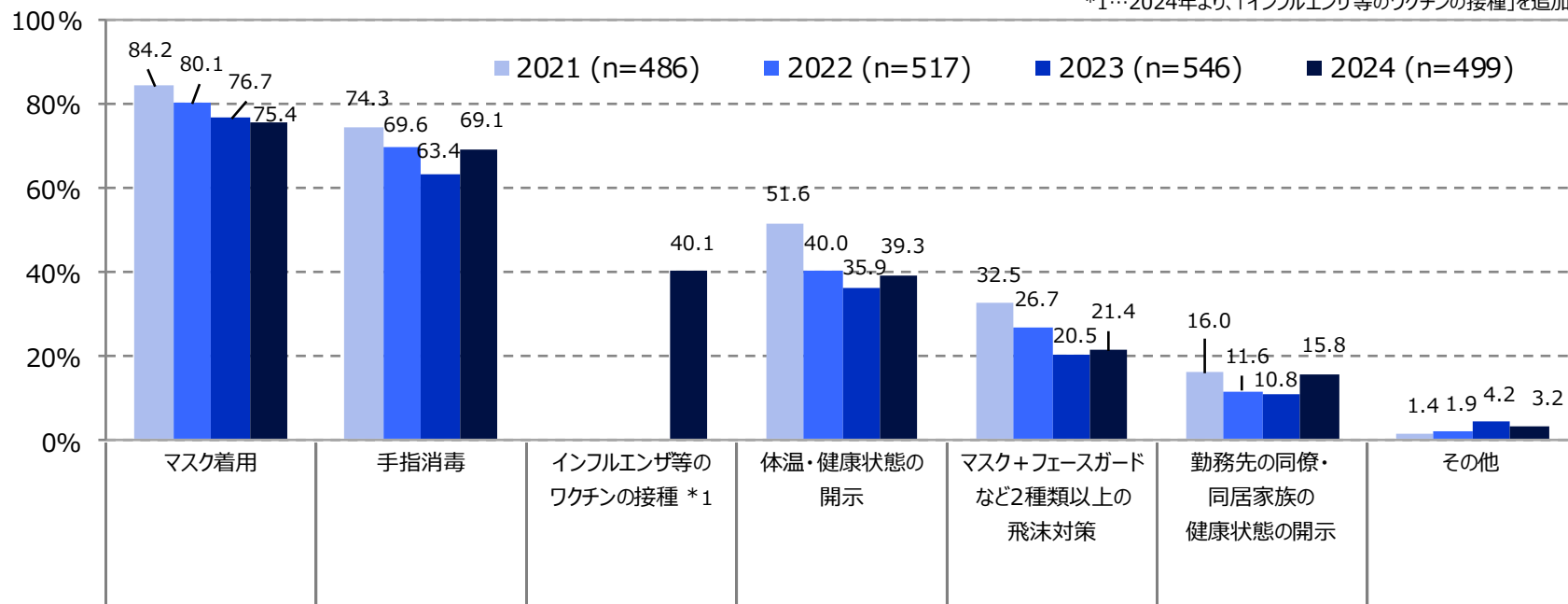


※縦棒グラフは2024年スコアで降順ソート

訪問理美容師に行ってほしい感染症対策は、4人に3人が「マスク着用」と回答してトップ。「手指消毒」が7割弱、「インフルエンザ等のワクチンの接種」「体温・健康状態の開示」が約4割で続く。

訪問理美容師に行ってほしい感染症対策 (Q32)
 (※訪問理美容サービス利用者ベース)

*1…2024年より、「インフルエンザ等のワクチンの接種」を追加

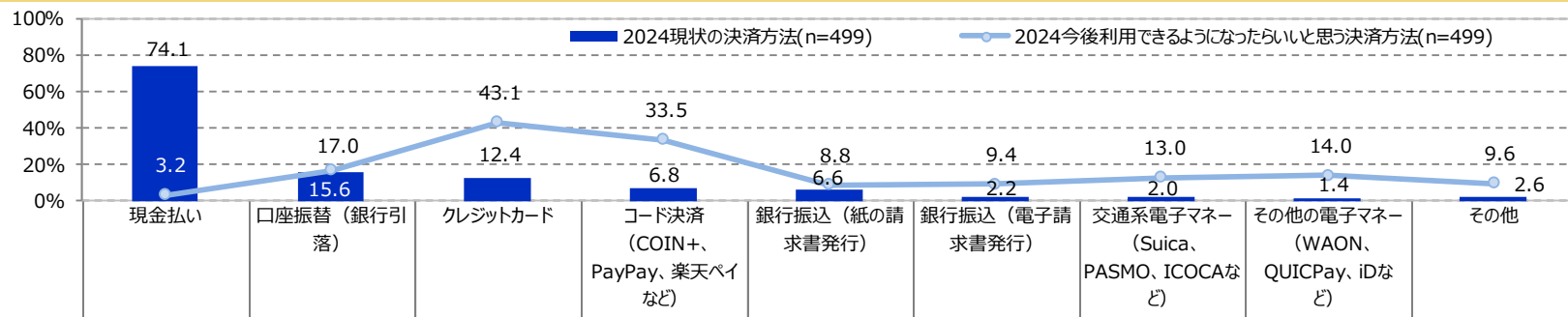


※縦棒グラフは2024年スコアで降順ソート

現在の決済方法は、「現金払い」が7割半ばで最多。利用者の多くが現金で支払っている。
 今後利用できるようになったらいいと思う決済方法は、「クレジットカード」「コード決済」が3~4割台で上位にあがる。
 訪問理美容事業者に対する支払い責任者は、「同居のご家族」が過半数を占める。

現在の決済方法/今後利用できるようになったらいいと思う決済方法 (Q33_1,2)

(※訪問理美容サービス利用者ベース)

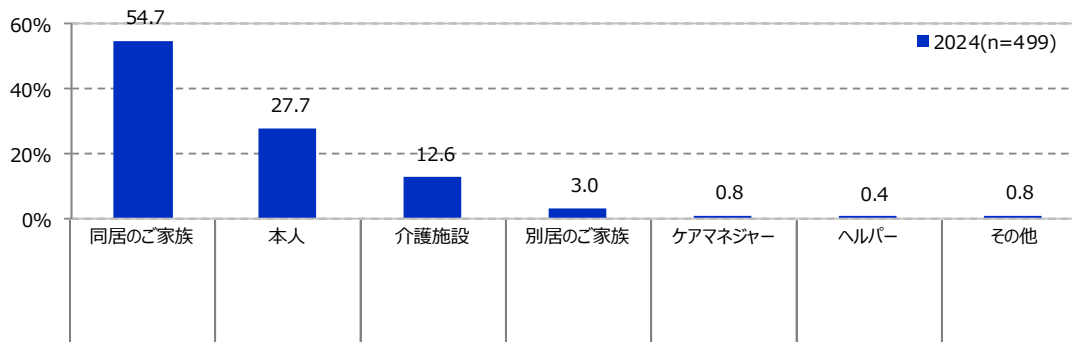


※2024年「現状の決済方法」スコアで降順ソート

※「現状の決済方法」で選択したものは「今後利用できるようになったらいいと思う決済方法」では選択できないよう制御をかけている

訪問理美容事業者に対する支払い責任者 (Q34)

(※訪問理美容サービス利用者ベース)

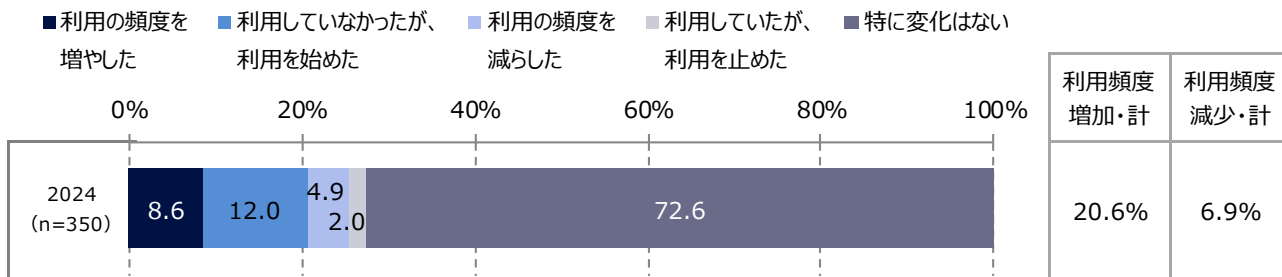


※2024年スコアで降順ソート

施設・在宅共に、物価高によるサービス利用頻度は「特に変化はない」が7割強を占める。
 また、施設・在宅共に「利用頻度増加・計」が2割を超え、「利用頻度減少・計」を上回っている。
 物価高によって利用を控えるという様子はあまりみられなかった。

物価高による訪問美容の利用頻度変化 (Q35_1,2) (※各訪問理美容サービス利用者ベース)

物価高による【施設】でのサービス利用変化



物価高による【在宅】でのサービス利用変化

